



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(JL 127 - 08 - B - 01)

調査者名: 菱田 靖

国名	職種/指導科目 (コード 5401)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ソロモン	職種 言語聴覚士 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Speech Therapy 指導科目(英)			2	21 / 3
				3	/

プログラム番号・名 1270000000006 プロジェクト名 地域医療改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健医療省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Services

2) 配属先名 (日本語) 国立中央病院
(英語) National Referral Hospital

3) 任地 ホニアラ
首都(ホニアラ)から 北 方向 0 Km
主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
国立中央病院はソロモン諸島における医療サービスの中枢医療施設である。台湾が主要ドナーとなっている。配属先のリハビリテーション科は、理学療法、作業療法、義肢製作室、コミュニティーサービス、言語療法の5セッションがあり、ボランティアが言語療法セッションの運営にあたる。かつてオーストラリア人の理学療法士がボランティアとして派遣されており、現在は交替を要請中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
前任者が言語療法セッションを新設し、院内および外来、市内への訪問リハビリを中心に言語療法をおこなってきた。ソロモン諸島には言語聴覚士がいなかったため、日常の臨床活動に加えて言語療法の紹介や普及といった活動が求められる。

2) 期待される具体的業務内容
・言語療法セッションの運営(院内および外来患者の訓練)。対象は脳血管障害、脳性まひが多い。
・市内の訪問訓練活動を保健省地域リハビリ課のスタッフとともにこなす。
・業務は院内での活動が7割、訪問活動が3割程度となる。
・上記のほかに言語療法を普及させるために以下の活動をおこなう。
・業務の中で同僚に言語療法を指導する。
・看護学校にて言語療法紹介のクラスを担当する。(年間に数時間程度)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
言語聴覚室専用のスペース
カセットレコーダー、絵カード類、小児用教材(少量)、嚥下訓練に使用できる冷蔵庫、パソコン

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士 男性3名 作業療法士 女性1名 義肢製作者 男性3名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジン英語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 医療関係者への指導をするため
・言語聴覚士 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等 H	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	----------	----	------------

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(28-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

調査者名:篠原 美恵子

要請番号(JL 018 - 08 - B - 15)		調査者名:篠原 美恵子			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タイ	職種 作業療法士 (コード 5402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目			1 21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2 21 / 2	
指導科目(英)	3 21 / 3				
プログラム番号・名 社会的弱者支援プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発人間安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development and Human Security				
	2) 配属先名 (日本語) パトゥンタニ高齢者社会福祉開発センター (英語) Pathum Thani Social Welfare Development Center for Older Persons				
	3) 任地 パトゥンタニ県 首都(バンコク)から 北 方向 50 Km 主要都市(バンコク市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは社会開発人間安全保障省が管轄する、全国に12か所ある高齢者福祉開発センターの一つで、高齢者への様々なサービスを提供する目的で2007年に設立された。現在、スタッフは約30人、入所者は60歳~85歳の約50人(寝たきりの要介護者約10名)だが、今後も入所者数は増加の見込みである。また、同センターは、地方自治体等の支援を受けて生涯学習やヨガなどの機会をセンター内外の高齢者に提供している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイは急速な高齢化社会を迎えており、国も地方自治体もその対策が非常に重要な課題となっている。しかし設立間もない同センターでは、スタッフが高齢者福祉についての知識も経験もほとんどないまま、介護が行われている。隊員にはリハビリを兼ねた、高齢者の健康増進、生きがいづくりのためのグループ活動(特に手工芸や歌、運動など)の導入が最も期待されている。また、日本での経験を活かし、センター内の高齢者の介護への助言や、今後センターが実施を計画している地域高齢者の巡回指導への協力なども期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1) センター内での高齢者のリハビリを兼ねたグループ活動(手工芸、歌、運動など)の推進 2) センター内の高齢者介護へのアドバイス 3) センターが計画している地域高齢者の巡回指導への協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノート型パソコン、小型スピーカー、キーボード、輪投げ、バドミントン、リハビリ機器、車輛				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:ソーシャルワーカー(女性、20歳代、経験2年)		5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:老人領域の経験が必要 ・作業療法士 理由:作業療法士としての必須条件 理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
● 有 ○ 無 ○ 車輛 ○ 単車 ● 自転車					
概 況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~36 ℃位)	電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)	水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
地域	電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)				

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(JL 018 - 08 - B - 20)

調査者名: 篠原 美恵子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 作業療法士 (コード 5402) 指導科目 職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 1 2 21 / 2 3 21 / 3	年 月 から
プログラム番号・名 プロジェクト名 社会的弱者支援プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発人間安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development and Human Security				
	2) 配属先名 (日本語) ラーチャブリ障害児ホーム (英語) Ratchaburi Home for Children with Disabilities				
	3) 任地 ラーチャブリ 首都(バンコク)から 西 方向 103 Km 主要都市(ラーチャブリ市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同ホームは、2007年3月に設立された新しい施設で、7歳から18歳までの児童96名が入所している。入所児のうち、約70名は知的障害を有しており、他に身体、視覚、聴覚に障害を持つ児童、ダウン症の児童なども在籍している。ホームでは保護者に代わって入所児を養護するとともに、生活支援、各種アクティビティー、リハビリテーションも実施している。年間予算は児童一人当たり約400米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同ホームでは、午前中に理学療法士によるリハビリテーションが行われ、午後は個別活動として、ビーズ細工、粘土、スポーツなどが職員の指導により実施されている。入所児童のうち約3割は知能と身体に重複して障害を有しており、身体機能向上のために理学療法・作業療法が行われているが、同ホームのリハビリスタッフは実務経験に乏しく、児童の身体状況に合わせたリハビリテーションプログラムの組み立て方が困難である。現状のリハビリテーションプログラムの改善のための協力が必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1) 児童の個別リハビリテーションプログラム作成への協力 2) リハビリスタッフの技術向上を目指した実践指導 3) 各種アクティビティー(工作・スポーツ等)やグループ活動への助言と協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リハビリ機器、職業訓練室				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 40代女性 同僚: 38名 理学療法士1名(30代女性)、職業訓練士1名(20代男性)		5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:業務上必要なため ・作業療法士 理由:業務上必要なため ・知的障害児指導経験 理由:業務上必要なため				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					
概 況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22 ~ 38℃位) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 2 日

要請番号(JL 027 - 08 - B - 05)

調査者名: 小林 章子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 作業療法士 指導科目	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3
プログラム番号・名 保健医療機関の機能強化プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ティエンザン省人民委員会 (受入機関名)(英語) Tien Giang Provincial People's Committee				
	2) 配属先名 (日本語) ティエンザン中央総合病院 (英語) Tien Giang Central General Hospital				
	3) 任地 ティエンザン省ミートー市 首都(ハノイ)から 南 方向 1780 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南部メコンデルタ地域に位置するティエンザン省最大の医療施設で、省内や隣接省の住民に対しての医療サービスを担っている。ベッド数約650床、診療科は内科、外科、小児科など全23科を有する。医師約150名、看護師約400名、他スタッフ100名程が従事しており、年間予算は103万USD。平均入院数は750でベッド数は常に不足している状態。脳手術等、高度の技術を要する場合は患者をホーチミン市に搬送している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同病院のリハビリテーション科では、7名の理学療法士が機能回復訓練を行っているが、日常動作に向けたリハビリの必要性を認識し、2008年から作業療法を取り入れた訓練を実施している。しかし、ベトナムにはまだ作業療法士の資格はなく、専門知識を学ぶ研修機関も存在しないことから、患者に対して正しい作業療法の知識に基づく治療・訓練を実践出来る人材が求められ、要請に至った。隊員は、患者への訓練だけでなく、基礎知識や概念を伝えながら作業療法への理解を深める事が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 作業療法についての知見を活かし、リハビリテーション科で同僚と協力しながら以下の業務を行う。 1. 患者へのリハビリテーション訓練の実施 2. 科の環境整備に向けた助言 3. 作業療法の基礎知識や概念を伝えながら、必要に応じて助言を行なう。 ○対象年齢: 小児~高齢者(平均患者数 約80名/日) ○対象疾患: 脳血管障害、整形外科疾患、手術後の関節可動域制限など				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 頸椎持続牽引装置、腰椎自動牽引装置、超音波発生装置、レーザー治療器、赤外線治療器、パラフィン治療用ベッド、平行棒、肋木、滑車訓練装置、積木など				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリテーション科 医師: 1名(科長、女性 40歳代) 理学療法士: 7名(男性2名 女性5名 20~50歳代 経験数2~20年)		5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 実践力が求められるため ・作業療法士 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車			H		
概 況	気候(亜熱帯気候) 気温(25-35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				

要請番号(JL 027 - 08 - B - 06) 調査者名: 小林 章子

国名	職種/指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 作業療法士 指導科目	○新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)	●交替	○1年	2	21 / 2
		○ヶ月	3	21 / 3	年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名
保健医療機関の機能強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 労働傷病兵社会福祉省
(受入機関名)(英語) Ministry of Labor, War Invalids, and Social Affairs

2) 配属先名 (日本語) 障害児整形外科リハビリセンター
(英語) The Center of Orthopedics and Rehabilitation for Disabled Children

3) 任地 ホーチミン市
首都(ハノイ)から 南 方向 1700 Km
主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1983年に設立された、ベトナム南部における障害者に対する整形外科治療及びリハビリ治療を行う施設で、スタッフ数は65名。デイケアも併設し、0歳~15歳の障害児約40名が通う。また、ベトナム南部地方省の理学療法士が研修を行なう施設でもある。予算は年間約2500万円。ドイツの資金援助、オーストラリアの作業療法士との交流、仏や日本のNGOから車椅子の寄付があり、H16年より作業療法士隊員が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
当センターには、作業療法の訓練・指導を必要とする障害児は数多くいるものの、同国にはリハビリテーションに関する資格は理学療法士のみで、作業療法についての専門的な研修施設はない現実がある。かかる状況下、発達障害領域の子供を対象とした、正しい作業療法の知識に基づく治療・訓練の質の向上を図る目的で要請があり、平成16年度から作業療法士隊員が派遣された。平成19年度に派遣となった2代目の前任は、外来や入院の患者へ作業療法訓練を行う他、知識向上に向けた勉強会を実施しており、センターにおける作業療法への理解はかなり進んでいる。3代目派遣隊員の活動進捗状況によっては、同センターへの派遣を終了予定。

2) 期待される具体的業務内容
同センターの職員と良好な人間関係を築きながら、作業療法についての知見を活かし以下の業務を行う。
1. 患者へのリハビリテーション訓練の実施と、その環境整備、衛生面の向上、治療道具の充実にかかる支援。
2. 必要に応じて同僚の理学療法士への助言。
3. 障害児への精神面のケアへの協力。
○対象年齢: 5~15歳(約500名/年)
○対象疾患: 脳性麻痺、脳炎後遺症、内足尖足、先天性奇形、自閉症、知的発達遅滞など

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
歩行訓練器具、平行棒、セラピーボール、知育玩具等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・医師: 8名 ・理学療法士: 10名 (男性6名 20歳代~50歳代 女性4名、40歳代~50歳代) ・デイケアスタッフ: 7名 ・義肢装具士: 10名	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 発達障害領域での経験含
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等 H	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	----------	----	------------

概地 気候(亜熱帯気候) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 1 日

要請番号(JL 027 - 08 - B - 21)

調査者名: 小林 章子

国名	職種/指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 作業療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名: 基礎教育・社会的弱者支援個別案件
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) バクザン省人民委員会
 (受入機関名)(英語) Bac Giang Provincial People's Committee

2) 配属先名 (日本語) ハンディキャップチルドレン村
 (英語) Disabled Children Village

3) 任地 バクザン省 ランザン県 タンズイン村
 首都(ハノイ)から 北東 方向 60 Km
 主要都市(首都バクザン市)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 2002年に1人の日本人の援助により設立されたバクザン省唯一の療育、訓練、福祉施設。施設省内の4~18歳までの障害児を対象としており、現在50名が通学児、40名が入寮児(聴覚障害が50%、肢体不自由30%、知的障害20%)で、受入期間はその障害によって3ヶ月~3年間となっている。年間予算は19,000USD。国内外の団体から支援があり、平成18年度3次隊より理学療法士隊員が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 省内の障害児は5千人を越えるといわれるものの、障害児を対象とした施設は配属先のみであり、入所希望者は多い。比較的新しい施設であり、職員のほとんどは障害児ケアに関する知識・経験は日常業務を通して得ているものの、専門性は充分とはいえない。教育訓練の質及び障害児の社会参加を含めた療育の向上を図ることを目標とし、2007年より理学療法士の隊員が活動し、機能回復訓練や作業活動を実施している。入所児に重度障害児はほとんどいない事から、理学療法よりも、より生活に根ざした機能訓練や作業活動、またレクリエーションなどを実施出来る人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 小児麻痺、脳性麻痺など肢体不自由の子供たちに対する機能回復を目的としたリハビリテーションを行う。
 2. 遊び、食事を介した日常生活の指導。
 3. 機能回復訓練に関する知識や経験をスタッフと共有し、施設のサービス向上に協力する。
 4. 子ども達の日常生活に、作業活動、特に職業訓練を通しての自立支援に向けた関連作業、レクリエーションなどの導入が必要とされており、その実施に際しての助言や支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 マッサージ室(赤外線治療器)、体育室(自転車エルゴメーター、歩行器)、ボール、輪投げ、遊具など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全職員数 19名 医師2名(1人は管理職)、養護教諭1名、職業訓練師(刺繍)1名、看護師6名、介護助手2名、薬剤師1名、栄養担当1名、(大半が女性、20歳代後半)	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 同僚への指導・助言が必要のため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 ● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車	研修等 H	形態	現職教員特別参加制度
--	----------	----	------------

概地況域 気候(亜熱帯気候) 気温(9~35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 31)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
中華人民共和	職種 作業療法士 (コード 5402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	21 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 内蒙古自治区科学技術庁 (受入機関名)(英語) Neimenggu Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 仁愛リハビリテーション病院 (英語) Renai Rehabilitation Hospital
	3) 任地 内蒙古自治区呼倫貝爾市 首都(北京)から 北 方向 1800 Km 主要都市(ハイラル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中国最北端の3級甲病院である内蒙古林業総医院の分院でリハビリ専門病院。病床数は病院全体で150床、リハビリ科専用で30床。主な患者は脳血管疾患の回復期及び亜急性期の片マヒ、四肢マヒ、骨関節手術後の機能回復訓練(整形的なもの)。リハビリ室は230㎡。入院部もある。土曜日午後と日曜日が休日。2007年に国際医療福祉大学の無料問診チームが同病院にて技術支援活動を実施した実績あり。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 内蒙古林業総医院と同様、2008年3月の第5回理学療法科学学会国際学術大会にて青年海外協力隊員たちのグループ発表を聞いた内蒙古林業総病院リハビリ科主任が、JICAボランティア事業に強い関心を示したことから病院を視察。理学療法士、作業療法士のいずれを派遣しても環境が整っているが、内蒙古林業総医院との関係で作業療法士を要請することになった。病院としての器は既にあるが技術交流を求めており要請に至った。ちなみに病棟にはPT室、OT室、ST室、小児リハビリ専用室、針灸按摩室などがある。リハビリ費用は45分12元(2008年5月調査時)。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. リハビリ治療師と協力し、患者にリハビリ治療を行なう。 2. リハビリ治療師に対し治療技術を紹介、指導する。 3. 地域におけるリハビリ医学発展の促進に協力する。 特に本院の内蒙古林業総医院との間には、通勤者のためのシャトルバスが毎日運行されている。急性期の患者が多い内蒙古林業総医院は理学療法士(20年度秋募集・青年海外協力隊員)を要請中だが、このPTと協力した勉強会開催などが期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ペグボード、サンディングボード、トレッドミル、平行棒、プラットホーム、トリートメントテーブル、バーベル、牽引機、電気療法器具、角度計、一方向にのみペダルが回転する改造自転車等。		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 関連スタッフは6名(男性4名、女性2名)、30代から40代。リハビリ治療師5名、リハビリ看護師1名。経験は2年から5年。バックグラウンドは漢方医学や看護学が多い。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		

経験	実務経験 3年以上	経験理由: 業務上不可欠な要件
作業療法士		理由: 業務上不可欠な要件
		理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜寒帯気候) 気温(-23 - 28℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(JL 045 - 08- B - 06) 調査者名: 荒井順一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 作業療法士 (コード 5402) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
				2	21 / 2	
	3	21 / 3				

プログラム番号・名 0450000000002 プロジェクト名・
 基礎的社会サービス(BHN)基盤維持支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health of Mongolia

2) 配属先名 (日本語) シヤスティン中央クリニック病院
 (英語) The Shastin Central Clinical Hospital

3) 任地 ウランバートル市
 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 首都に3つある総合病院の一つで、ベット数400床、職員数約800名(うち医師約130名、看護師約500名)。年間外来患者数約20,000名、年間入院患者数は約15,000名。年間予算は約3億円。外国の医師団が訪れるほか、過去に1名の看護師隊員を受け入れたことがある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同配属先の外科には全国各地から治療のために数多くの患者が集まり、外科手術が頻繁に行われている。術後のリハビリが必要な患者が60~70%いることから同配属先には運動機能回復のためリハビリテーション科が設けられている。しかし現在国内には作業療法士を養成する機関が存在せず、唯一いる理学療法士も専門の教育を受けたわけではないことから十分なリハビリが行われているとは言い難い。そのため患者の中には運動機能障害が残る患者もおり、リハビリに関する専門知識を持った人材を育成する必要があることから「理学療法士」隊員とともに要請が挙げられた。

2) 期待される具体的業務内容
 ・術後リハビリが必要な患者への実際のリハビリを通じ、看護師に対し実技指導を行なう。
 ・実技指導と平行して理論についても指導を行う。
 ・看護師や医大生、医師を対象としたリハビリの勉強会やセミナーに協力する。
 ・作業療法に必要な機材作成のための助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 作業療法室(ベット、バランスボール、日常生活で使用する鍵やコンセント等の生活用品の模型)
 セミナー室(机、椅子、PC、プリンター、OHP、インターネット)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリテーション科医師 4名 リハビリテーション科看護師 11名、女性、23歳~55歳 理学療法士 1名、男性、28歳	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実技を通じて指導するため
 ・作業療法士 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

概地 気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

要請番号(JL 045 - 08 - B - 23)

調査者名: 荒井順一

国名	職種/指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 作業療法士 指導科目	○新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)	●交替	○1年	2	21 / 2
		○ヶ月	3	21 / 3	年 月 から

プログラム番号・名 0450000000002 プロジェクト名
 基礎的社会サービス(BHN)基盤維持支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉労働省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare And Labour

2) 配属先名 (日本語) 国立障害者リハビリテーションセンター
 (英語) National Rehabilitation Center

3) 任地 ウランバートル
 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 障害者のリハビリテーションを専門に行う施設で、1999年に設立された。障害者のリハビリテーション、義肢補装具の製作、職業訓練等を行っている。外来患者は年間約1,000名、入院患者は年間約650名。医師5名、看護師6名、職業訓練教師13名。ベット数は15床。年間予算は約3,200万円。韓国や中国等から支援を受けたほか、現在「作業療法士」と「理学療法士」の青年海外協力隊員が活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 社会主義が崩壊して以来、国内には作業療法士を養成する機関が存在せず、医師や看護師が本などを頼りに手探りでリハビリを行っていたため、2005年に初めて「作業療法士」隊員の要請が挙げられた。初代隊員は現在同僚の看護師に対しOJTで指導しているほか、作業療法関係者との勉強会等を実施し、少しずつ成果が現れてきていることから、リハビリ技術をより向上させるため後任の隊員の要請が挙げられた。

2) 期待される具体的業務内容
 ・機能的運動障害を持つ患者への実際の治療を通じ、看護師に対し実技指導を行なう。
 ・実技指導と平行して理論に関する指導を行う。
 ・機能的運動障害者や家族、作業療法関係者等との勉強会やセミナーに協力する。
 ・作業療法関連の書物等の翻訳や指導書の内容の修正提言を行う。
 ・「理学療法士」隊員と連携し、作業療法のみならず、リハビリテーション全般に関する概念を周知する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 診療室、ベット、マットレス、訓練用ボール、手の運動機能改善道具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 センター長、男性、50歳代
 医師4名、看護師5名、職業訓練教師13名、20~50歳代
 看護師、女性、30歳代

5) 業務使用言語
 ● モンゴル語
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 指導対象者のレベルが上がってきているため
 ・作業療法士 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 H 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(●安定 □不安定 □なし)
 域域 電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(●安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 063 - 08 - B - 01)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタ ン	職種 作業療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名
障害者福祉支援プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education		
	2) 配属先名 (日本語) ライジングサン養護学校 (英語) Rising Sun Institute for Special Children		
	3) 任地 ラホール 首都(イスラマバード)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1984年に理事長夫妻が創設したNGOの養護学校。一軒家のリビングから始まった施設であり、現在、新校舎を建設中。対象疾患のほとんどは知的障害、自閉症、脳性麻痺、小頭症や重複障害児であり、3歳から45歳までの生徒が通っている。心理療法、養護教育、理学療法、言語療法、日常生活訓練、作業活動、感覚統合訓練の部門がある。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現地スタッフには、「障害を治す」という意識が強く、いかに生徒の能力を引き出してQOLを高めるか—という視点が欠けている。また、複数の部門があるにも関わらず部門間での連携がないため、生徒に対して、生活面も含めた総合的な働きかけが十分にできていない。そこで隊員には、作業療法の観点から、生徒の生活全体を捉えたアプローチ方法を、同僚教員(理学療法、日常生活訓練、感覚統合訓練クラス)へ伝達することが期待されている。また、新校舎の増設に伴い、脳性麻痺の生徒の増員が予定されているため、身体面も考慮した評価やアプローチのサポートもできるとなおよ。い。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・生徒の身体機能の回復(治療)に偏りがちな現地教員に対し、生活面も捉えたアプローチの仕方を伝達する。 ・理学療法、日常生活訓練、感覚統合訓練のクラスの教員に対し、作業療法の視点から考えた評価・治療の伝達を行う。 ・同時期に派遣される養護隊員との情報を共有し、よりよい支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 感覚統合療室(新校舎では感覚統合療法室と理学療法室が隣室となる予定。)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事長 男性 70歳代(創設者) 校長 女性 60歳代 理学療法士:男性2名、女性1名 20~30歳代 日常生活訓練スタッフ:女性3名 ほかスタッフ含め計70名	5) 業務使用言語 ● ウルドゥー語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性	性別理由: 女性の身体に触れるため。	
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由: 経験理由: 同僚に技術を伝達するため。	
	・作業療法士	理由: 理由:	
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等 H	形態 N	現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(半乾燥地帯) 気温(3~48℃位) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 063 - 08 - B - 12)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタン	職種 作業療法士 (コード 5402)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 障害者福祉支援プログラム

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education

2) 配属先名 (日本語) 国立知的養護学校
 (英語) National Special Education Centre for Mentally Retarded Children.

3) 任地 イスラマバード
 首都(イスラマバード)から 方向 Km
 主要都市(イスラマバード)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 150名の知的障害児のための公立の養護学校で、障害の種類は、知的、ダウン症候群、小頭症、自閉症が主である。クラスは、障害の程度によって分けられており、12クラスで編成されている。各クラスは主に3つの活動に焦点を絞って授業を展開している(例:スポーツ・身辺自立・机上活動など)。KOICAボランティア(コンピュータ技術)も活動中。
 年間予算:1,410,700パキスタンルピー(約2,200万円)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在、勤務している作業療法士1名は、学生時代に、成人の作業療法のみ勉強したため、小児に対する療法は書籍から独自で学び実施しているのが現状である。今般、ほかに配属する作業療法士協力隊員が訪問した経緯があり、小児に関する作業療法の技術をぜひ学びたいという姿勢があり、協力が求められた。専門の知識のある作業療法士から、それぞれの子どもに合わせた治療が行えるよう知識を習得したいという強い要望がある。

2) 期待される具体的業務内容
 ・同僚の作業療法士に対し、作業療法(特に小児)に関する知識や基本的概念、技術を伝達する。
 ・生徒の家族に対し、作業療法士の立場から助言を行う。
 ・同時期に派遣される青少年活動隊員とも情報を共有し、よりよい支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 作業療法室、歩行器、マット

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 女性 50歳代 養護教員 19名 男女 作業療法士 1名	5) 業務使用言語 ● ウルドゥー語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性	性別理由:
・学歴 大卒	学歴理由:
・経歴 実務経験 3年以上	経歴理由: 同僚に技術を伝達するため。
・作業療法士	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		

概地 気候(半乾燥地帯) 気温(0~48℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 063 - 08 - B - 15)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタ ン	職種 作業療法士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 プロジェクト名
 障害者福祉推進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education
	2) 配属先名 (日本語) アミンマクタブ養護学校 (英語) Amin Maqtab, School for Special Children.
	3) 任地 ラホール 首都(イスラマバード)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1961年に設立された知的障害児の養護学校(NGO)。年齢は6~18歳までがほとんどで総生徒数638名。障害の程度は、軽~中程度で軽度発達遅滞・脳性麻痺がほとんどである。職員数55名(精神保健福祉士含む)。年間予算:Rs.16,000,000(約3,000万円)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 養護学校内の理学療法室には理学療法士が2名勤務している。ともに経験年数は長い。養成校卒業後、研修等の機会が少なく技術を磨くことができないこともあり、技術や理論が子どもに合っているとは言いがたい状況である。理学療法室は作業療法室も兼ねているが、現在のところ作業療法士はいない。また、地域リハビリテーションとしての活動も展開しており、訪問時には精神保健福祉士が主に役割を担っているが、スクリーニング的な評価に留まっており、生活に即したアドバイスが十分に行えていない。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・実践(生徒への作業療法の提供)を通して、スタッフ(理学療法士など)に作業療法とは何かを理解してもらう。 ・理学療法士や精神保健福祉士などと連携し、作業療法部門の充実を図る。 ・訪問リハビリテーションに同行し、スタッフや家族に対して、家庭での適切なケアやリハビリについての助言を行う。 ・配属先に対し、作業療法士の観点から、訪問リハビリテーションについての情報を提供する。 * 上記いずれにおいても、スタッフと共に働きながら、実践をとおして助言することが求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業療法の道具はないが、理学療法室と兼ねているため、平行棒、トランポリン、起立台はある。		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性	性別理由: 女性の身体に触れるため。	
	・経験 実務経験 3年以上	学歴理由: 経験理由: スタッフへの専門的なアドバイスが必要なため。	
	・作業療法士	理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車		H	N	

概 地 況 域	気候(半乾燥地帯) 気温(0~46 ℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 25 日

要請番号(JL 063 - 08- B - 17)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタ ン	職種 作業療法士	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名: 障害者福祉推進プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) イスラマバード首都圏行政局
 (受入機関名)(英語) Islamabad Capital Territory Administration (ICT)

2) 配属先名 (日本語) ウミデヌール
 (英語) Umeed-e-Noor

3) 任地 イスラマバード
 首都(イスラマバード)から 北 方向 0 Km
 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 NGOが運営する心身障害児・者施設で入所22名(2~40歳代まで、障害程度は軽~重度)、通所28名(4~10歳代後半、障害程度は軽~中度)が利用している。新校舎が2009年10月に完成予定(草の根無償資金協力)。障害の種類は入所施設で、脳性まひ、知的障害、小頭症など、通所施設で、自閉症、知的障害、脳性まひがある。隊員活動に理解があり、隊員とスタッフの関係は良好。通勤にスクールバスを利用する。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 今までの隊員の活動により、校長を始め学校関係者の作業療法に対する理解が深まった。特に日常生活動作(食事や排泄)の支援が効果的に行われるようになり、さらに、作業療法の時間だけでなく実際の生活場面を含めた援助の必要性及び方法の理解が深まった。これまでの貢献が実を結び、パキスタン国内で、障害児(者)の援助機関として先駆的な存在となり、協力隊員以外にも様々な形で外国人ボランティアが活動するようになった。
 今後は、施設内の技術移転に止まらず、外部への啓発活動も期待される。また、新校舎開設にあたり、作業療法室の設備環境設定や器具や備品に関する助言も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ①施設内の技術移転
 ・作業療法の観点から、施設および家庭における日常生活を中心とした障害児者の援助方法を伝達する。
 ・作業療法における評価、再評価、定期的評価の重要性と方法を伝達する。
 ②外部への啓発活動
 ・社会的認知度が低く養成校も少ない「作業療法(士)」の必要性を社会福祉省へピーアールする。
 ・配属先において、他障害児者施設および学校のスタッフを対象に、障害児ケア・リハビリに関する講習会を開催する。
 ・新校舎の作業療法室の開設にあたり、器具や備品など設備環境設定に関し助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 歩行(PCW、平行棒、平均台)立位(起立台、巧技台、トランポリン)座位(車椅子、タンブルフォーム、セラピーボール、パランスボード、車椅子用座面・背面クッション)臥位(三角マット、ポジショニンググッズ)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性 40歳代 言語療法士) 養護教員(女性 13名 平均27歳 短大卒以上) 理学療法士助手(男性2名(うち1名は日本で研修経験あり) 30歳代) 介護職員(女性8名 平均30歳代)	5) 業務使用言語 ● ウルドゥー語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性	性別理由: 女性の身体に触れるため。
・経験 実務経験 3年以上	学歴理由: 経験理由: スタッフへの専門的なアドバイスが必要なため。
・作業療法士	理由: 活動上必須 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	

概地域 気候(半乾燥地帯) 気温(-2~45 ℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 224 - 08 - B - 01)

調査者名:丸田隆弘調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 作業療法士 (コード 5402)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 2240000000002
ボランティアプログラム

プロジェクト名 ボランティアプログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 経済企画開発省 (受入機関名)(英語) The Economy, Planning and Development Ministry
	2)配属先名 (日本語)ドミニカリハビリテーション協会 (英語) Dominican Association of Rehabilitation
	3)任地 サント・ドミンゴ市 首都(サント・ドミンゴ市)から 東 方向 0 Km 主要都市(サントドミンゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1963年に設立されたNGO団体。先天的、後天的身体障害者に対して、機能回復訓練、特殊学級での学習指導、社会自立のための職業訓練を行っている。全国に19の支部を持ち、当国において最大規模のリハビリテーション施設である。年間予算は1億6000万ペソ(約530万米ドル)。米国人女性が全くのボランティアとして関わっている。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
本部では一日に約10名ほどの患者を各セラピストが診療しているが、各患者に合わせた評価や治療が行われておらず、改善が求めている。これまで分野別に評価表を作成し、勉強会を実施してきたがうまく機能しているとは言いがたい。特に、地方支部では学生が療法士として働いているため、評価自体実践できていないケースが指摘されている。職場スタッフの大半は大学での作業療法課程を受講中であり、より実践的な作業療法を実施するためにボランティアを要請している。前任者はこれらの改善支援の他に地域リハビリテーションの推進にもかかわった。

2)期待される具体的業務内容
・日常生活や社会復帰を目指した作業療法への助言を行う。
・地方支部への巡回指導(現在、12支部に作業療法部門がある)を行う。
・カウンターパートの大学での作業療法に関する講義(授業の準備など)の支援を行う。
リハビリ対象者は身体障害、発達障害全般。脳卒中、脊髄損傷、骨折、脳性麻痺などが多く、年齢層は小児から高齢者まで幅広い。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
各種治療用具(上肢、手指訓練用具、遊具、玩具など)、スプリント素材

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・本部は10名の作業療法士が所属(内3名養護学校所属)地方支部は1~2名所属。 ・スタッフの経験は3年~15年程度で20~40歳。同僚2名(内1名は部門責任者で経験20年)が大学専門課程卒。	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	----------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由:指導的立場に立つため
	・経験 実務経験 3年以上 経験理由:経験のある同僚に指導を行うため
・作業療法士 理由:活動上必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		N	

概 況	気候(海洋性亜熱帯)気温(18度~33度℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

要請番号(JL 224 - 08 - B - 03)

調査者名:丸田隆弘調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ドミニカ 共和国	職種 作業療法士 (コード 5402)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 2240000000002
 ボランティアプログラム

プロジェクト名 ボランティアプログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 経済企画開発省 (受入機関名)(英語) The Economy, Planning and Development Ministry
	2)配属先名 (日本語) シバオ・リハビリテーション援護会 (英語) Cibao Committee of Rehabilitation, Inc.
	3)任地 サンティアゴ市 首都(サント・ドミンゴ市)から 北西 方向 155 Km 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1967年設立のNGO団体。サンティアゴ市を中心に事業を実施しており、本部と近郊に2支部がある。リハビリ部門が充実しているのはサンティアゴ本部で作業療法士、理学療法士、義肢装具士の3隊員が活動している。2003年には、草の根無償資金協力により、療法室の増改築を行った実績がある。サンティアゴ本部には理学療法室、作業療法室、言語療法室、義肢装具室、心理療法室、ソーシャルワーカー室、音楽療法室がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先ではより良い待遇を求めてスタッフの離職が多い。隊員のカウンターパートも入れ替わりが多く、作業療法士が育成しにくいという問題がある。現在、配属先には作業療法士は働いておらず、作業療法分野に興味を示している理学療法士が2人体制で作業療法士として働いている。作業療法士育成の協力を行うためには、継続した隊員派遣が望まれている。配属先には歴代隊員が作成した評価用紙、作業療法マニュアルなど資料が豊富に残されている。		
	2)期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> 作業療法室で働く理学療法士に、評価から治療実施までの基本的な作業療法を伝える。 作業療法の啓蒙活動を行う。 地方支部の作業療法部門開設の支援を行う。 家族指導。 チームリハビリテーションの促進。 ケースカンファレンスの実施。 地域リハビリテーション(CBR)への支援。 		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種自助具、スプリント素材、物理療法(ホットパック、低周波など)		

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ①職場は全員女性(理学療法士)16名 20歳~50歳 ②責任者は50代女性 ③作業療法室で働いている理学療法士は30代と20代の2人で勤務歴が浅く作業療法の専門知識は低い。	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 指導的な立場に立つため。		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

概地況	気候(海洋性亜熱帯) 気温(18度~33度 ℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 11 日

要請番号(JL 318 - 08- B - 16)		調査者名: 伊藤美恵			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エクアドル	職種 作業療法士 (コード 5402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目			1 21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			2 21 / 2 3 21 / 3	
プログラム番号・名 3180000000006 プロジェクト名 保健衛生向上					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省特殊教育局 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF EDUCATION, DIVISION NACIONAL OF SPECIAL EDUCATION				
	2) 配属先名 (日本語) "ステファン・ホーキング" 公立養護学校 (英語) "STEPHEN HAWKING" PUBLIC INSTITUTE OF DISABILITY EDUCATION				
	3) 任地 アスアイ県クエンカ市 首都(キト市)から 南 方向 442 Km 主要都市(クエンカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同養護学校は、2000年に教育省により認可を受けて設立された公立養護学校であり、教員7名(内養護教員2名)、言語療法士2名、理学療法士3名、作業療法士1名、秘書1名及び事務職員が働いており、年間の予算は約115,000米ドルである。職員の給料のみが教育省から支給され、残りは、寄付金や同校の収益で賄っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校には、現在、52名(0~17歳)の生徒が在籍し、早期教育(0歳~5歳)も行っており、週に2回父兄が付き添って通学している。生徒の障害の95%が脳性まひであり、知的障害、ダウン症と続く。同校は、2年前まで、借家にて学校運営を行っていたが、校長をはじめ職員の努力により、企業の支援を受け、校舎を建設し、教育環境が大幅に改善された。今、養護教育の充実を図る上で特に脳性まひの生徒に作業療法を通して、より有効で適切な教育を提供するために隊員の要請が上がった。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の作業療法士とともに授業を担当しながら、 ・生徒の基本的な日常生活(食事する、洋服を着る、靴をはく、髪をとかず、歯ブラシをする等)の指導を効率よく行うための助言を行う。 ・生徒の将来に繋がられるような(経済活動)訓練を行う。 ・個々の持つ能力を刺激し、伸ばすような作業療法を工夫する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に機材はなし。				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、副校長、秘書、言語療法士、理学療法士。 作業療法士: 女性、34歳、経験6年		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: ・作業療法士 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等 H	形態	現職教員特別参加制度
概況	気候(高地) 気温(10~25℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				

要請番号(JL 463 - 08 - B - 06)

調査者名: 神谷 哲郎

国名	職種/指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 作業療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 0450000000004

プロジェクト名 障害者支援

社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Socila Solidarity		
	2) 配属先名 (日本語) イスラミック慈善協会 (英語) The Islamic Charitable Complex		
	3) 任地 ダミエッタ県サナネーヤ 首都(カイロ)から 北北東 方向 220 Km 主要都市(ダミエッタ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イスラミック慈善協会(2000年2月設立)は、ダミエッタの貧困層地区であるサナネーヤにおいて、職業訓練、洋裁による生計向上、保育園運営、障害者支援、貧困層対象のリサイクル品の提供等の社会慈善事業を展開している。外国の援助は受けていない。予算は施設建設経費を含め2006年は1億円。現在、ソーシャルワーカーの隊員1名が活動中。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 障害者支援を担い同協会が運営するEl Rahma Centerは、2005年より本格的に事業を展開している。活動は緒についたばかりであるが、地域社会からの障害者支援の強いニーズを受けて積極的に事業展開をしている。具体的には、6歳から12歳までの脳性まひ、ダウン症、車椅子の子供たちに対する教育活動及びリハビリ活動、午後に行われる外来患者(主に16歳までの子供)を対象とした理学、作業療法、親を対象としたセミナーの開催などである。施設、スタッフともにやる気はあるが、経験不足もあり活動を担うスタッフの技術、知識が十分とは言えず、ボランティアによる日々の指導が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. スタッフを対象に作業療法の基本的な知識普及と技術指導、特に日常生活支援、家庭での自立に向けた支援技術と考え方の指導を行う。 2. 障害者の視点にたったセンターの運営管理改善に向けた助言を行う。 3. 施設で使用する教材開発や指導内容改善への協力を行う。 4. アウトリーチプログラムの企画・実施に協力する。 5. 障害者支援関連ボランティアが実施するチーム型の活動(障害者支援施設間の交流事業やスポーツイベント、生計向上の一環として実施される展示会開催など)に参画する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 歩行訓練用階段、平行棒、エクササイズボール、上腕支持型四輪付き歩行者、治療用ベッド、超音波治療器、肩関節輪転運動器、赤外線灯、トレッドミル、ペグボード、三角マット、マット、円柱マット、パズルなど。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤指導員17名(20代から40代)、事務6名、介助補助 6名 非常勤スタッフ(クリニック医師1名、看護師1名、作業療法士1名事業運営を担う執行委員7名	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: ・作業療法士 理由: 作業療法指導をおこなうため。 ・学齢期障害児経験 理由: 対象者に含まれるため。		
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		研修等 H	形態 N
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(4-40℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

調査者名:古川 順

要請番号(JL 745 - 08 - B - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
キルギス	職種 作業療法士 (コード 5402)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 2	年 月 から
	指導科目			2	21 / 3	
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 7450000000005 プロジェクト名
 障害者エンパワーメントプログラム

1) 受入省庁名(日本語) 労働社会開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Social Development

2) 配属先名 (日本語) NGO イシククリ州障害者同盟ラベンストバ
 (英語) Issyk-Kul Oblast Disabled People Union "Ravenstvo"

3) 任地 イシククリ州カラコル
 首都(ビシケク)から 東 方向 420 Km
 主要都市(ビシケク)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 2004年に設立された肢体不自由児者を中心とする障害者の当事者団体。現在、約400人のメンバーが登録されている。主な障害は、後天性の身体障害(脳卒中、脊髄損傷)や先天性の小児まひ等である。イシククリ州において、バリア・フリーなインフラ整備や健常者とのインテグレーション、障害児を持つ親に対する在宅ケアのノウハウの指導等に取り組んでいる。Abikis財団(フィンランド)からの支援あり。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国におけるリハビリテーションは、マッサージをすることがメインで、特に障害者の身体機能回復や社会復帰を考慮できていない。特に、作業療法は作業を通じてのリハビリテーションというよりは、作業の結果の作品造りが目的となっており、職業訓練的なイメージが強い。日本の作業療法を導入することにより障害者の機能回復に貢献し、障害当事者の作業療法に対する認識を改めていくため前任者に続き今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 障害当事者に対し、ワークショップを開き、作業療法がどのようなものか理解させることに努める。
 2. 障害当事者が、自ら作業療法に取り組む支援をする。
 3. 任地周辺の障害児を抱える家庭や障害児施設を巡回し、保護者に作業療法を紹介・実践する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 6人の障害者(障害は様々)

5) 業務使用言語
 ● ロシア語 ()
 ○ キルギス語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 指導経験 3年以上 経験理由:
 ・作業療法士 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 H 形態 N 現職教員特別参加制度

概地 気候(内陸性気候) 気温(-10~30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 2 日

要請番号(JL 027 - 08 - B - 03) 調査者名: 小林 章子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 理学療法士 (コード 5403)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Physical Therapy			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 プロジェクト名
 保健医療機関の機能強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) トウインクワン省人民委員会
 (受入機関名)(英語) Tuyen Quang Provincial People's Committee

2) 配属先名 (日本語) トウインクワン省総合病院
 (英語) Tuyen Quang Province General Hospital

3) 任地 トウインクワン省トウインクワン市
 首都(ハノイ)から 北西 方向 160 Km
 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1955年に設立されたベトナム北部の山岳地帯に位置するトウインクワン省最大の総合病院で、診療科は内科・外科をはじめとする26科、手術室・集中治療室も有する。2006年にドイツの援助により、新病棟の建設、機材供与を受け現在ベッド数約400床、医師91名、看護師、技師などを含め全スタッフ数329名。年間予算は約5700万円。2002年より放射線技師、2007年より理学療法士の隊員派遣が始まった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同病院の理学療法科は、2006年に完成した新病棟に移転し、現在は皮膚科が併設しており、ベッド数は10床。ドイツのODAによる新機材(牽引、短波、超音波、低周波)が導入され、ハード面の充実に伴い、ソフト面での改善を図りたい意向があり、初代が隊員派遣された。前任者は患者への理学療法及び患者家族へ自宅リハビリに関する指導、訓練道具の整備など、リハビリ科のサービスの質の向上に向けた支援を行なっている。しかし、個々の患者に適した運動療法や評価などは、定着するに至っておらず、今後理学療法士スタッフ(経験は浅い)の増員も予定されている事もあり、後任要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 リハビリテーション科で、同僚の理学療法士3名とともに以下の業務を行なう。
 ①患者へのリハビリ訓練 (患者数10-20名/日程度)
 ②患者の病状に適した機能回復訓練実施のための理学療法技術の支援
 ③リハビリの環境整備における協力
 ○対象年齢: 中・高年齢者
 ○対象疾患: 慢性期の疼痛疾患(頸椎症、腰痛症、変形性膝関節症)、手術後の関節可動域制限、交通事故後(脊髄損傷、打撲)、脳梗塞(片麻痺)等

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 牽引装置(手動)、短波、超音波、低周波装置、赤外線治療器、パラフィン治療用ベッド、平行棒、肋木、マット、ダンベル等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 理学療法科、皮膚科
 医師: 3名 (男性1名 30歳代、女性2名 30歳代と50歳代)
 看護師: 2名 (女性 30歳代)
 理学療法士: 3名 (女性3名 40歳代)

5) 業務使用言語
 ● ベトナム語
 ○ ()

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件 (資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 実践力が求められるため
 ・理学療法士 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 H

概地 気候(亜熱帯気候) 気温(9-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 概地 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 2 日

要請番号(JL 027 - 08 - B - 07)

調査者名: 小林 章子

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 理学療法士	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名
 保健医療機関の機能強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) ソクチャン省人民委員会
 (受入機関名)(英語) Soc Trang Provincial People's Committee

2) 配属先名 (日本語) ソクチャン省総合病院
 (英語) Soc Trang Province General Hospital

3) 任地 ソクチャン省ソクチャン市
 首都(ハノイ)から 南 方向 2030 Km
 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1898年に設立されたベトナム南部、メコンデルタ地域に位置するソクチャン省最大の総合病院で、診療科は内科、外科、産婦人科、東洋医学科など全22科を有す。ベッド数約550床、1日入院患者数650~900人であり、ベッド数に対し入院患者数が多い。スタッフ総数は488名、うち医師は111名。年間予算は約63万USD。平成16年度より看護師、理学療法士隊員の派遣が始まった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ソクチャン省は南部メコンデルタ地域に位置する、比較的貧しい省である。同病院は、省内で中核を担う総合病院であるものの、技術や施設面で十分な医療サービスが提供されているとは言いがたく、医療サービスの質の向上において支援を必要としている。昨今、同国ではリハビリテーションの需要が年々高まってきており、患者へより適切な理学療法治療の提供、リハビリ訓練を実施することが課題となっていることから、隊員要請に至った。前任者は、同病院の東洋医学科理学療法室にて患者へのリハビリの実施や、同僚への技術向上に向けた助言を行っている。

2) 期待される具体的業務内容
 東洋医学科(10床)内の理学療法室において、以下の協力を行なう。
 ①入院、外来患者の治療、機能回復の支援
 ②患者の評価及び治療計画に対する助言
 ③患者の病状に適した機能回復のための理学療法技術の支援
 ○対象年齢:小児(生後数ヶ月)~高齢者
 ○対象疾患:脳性麻痺、呼吸疾患(肺炎など)、脳血管障害、整形外科疾患、顔面神経麻痺など
 使用する機材:頸椎持続牽引装置(手動)(以下下欄)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 腰椎自動牽引装置、赤外線治療器、NK-Table、超音波発生装置、平行棒、滑車訓練装置、パルーン、ローラー、治療用ベッド、姿勢鏡、肩挙上椅子、肩関節輪転運動器、砂嚢、レーザー治療器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 東洋医学科
 医師 :男性1名(リハビリテーション専門)
 女性3名(東洋医学専門)
 理学療法士: 男性1名 女性1名 (30歳代)

5) 業務使用言語
 ● ベトナム語
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:実践力が求められるため
 ・理学療法士 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車
 H

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(亜熱帯気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 14)

調査者名: 今間 智子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
中華人民共和	職種 理学療法士 (コード 5403) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2	21 / 3	
		3	/			

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 江蘇省科技厅 (受入機関名)(英語) Jiangsu Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 無錫市錫山区錫北人民病院 (英語) Wuxi City Xishang Ward Xibei Renmin Hospital
	3) 任地 江蘇省無錫市錫山区錫北鎮 首都(北京)から 南東 方向 1000 Km 主要都市(上海)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1958年設立の地域レベルの保健医療を行う総合病院。ベッド数120床、年間外来患者数約128000人、年間入院患者数約5000人、年間平均手術数約2000件。地域住民へ治療のほか、健康教育活動や地域のリハビリテーション活動を行っている。リハビリテーション科については、地域のリハビリセンター的な位置付けも兼ねている。外国からの援助は特にない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年6月にリハビリテーション科を設立。現在3名の治療師がリハビリテーションを行っている。当国においてはリハビリテーションについて未だ確立していない部分が多く、3名の治療師もバックグラウンドは中国医学であり、その後リハビリの研修を受けて治療を行っている状態である。リハビリ治療に関する理論や技術習得が確立していないことから、リハビリ科で共に治療にあたりつつ、治療師への助言を行い、人材育成を行う。患者の主な疾患は、整形外科(背髄損傷等)・神経内科(脳卒中等)であり、特に整形外科での実務経験が求められている。また相互理解の増進の観点からも、等身大の日本人との交流も望まれている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. スタッフと協力しながら患者に対しリハビリ治療を行う。 2. リハビリ分野の人材育成に協力する。 3. 配属先内の要望にあわせて勉強会を実施し、技術や理論を紹介する。 4. 患者への評価の仕方について助言を行う。 5. 日中のリハビリ分野における技術交流を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プラットホーム、ティルトテーブル、平行棒、セラピーボール等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリ治療師3名 1名...中医学本科卒 30代男性 中医医師歴3年 リハビリ研修受講 リハビリ従事歴1年 2名...中医学本科卒 20代女性 リハビリ従事歴1年	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由:業務上不可欠な要件
	・理学療法士	理由:業務上不可欠な要件
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地域	気候(温暖湿潤気候) 気温(-1~37℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 8 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 27)

調査者名: 今間 智子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 理学療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 3
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 貴州省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Guizhou Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 遵義医学院付属病院
 (英語) Hospitals in Affiliation with Zunyi Medical College

3) 任地 貴州省遵義市開発区
 首都(北京)から 南西 方向 1200 Km
 主要都市(貴陽)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 11947年設立の省レベルの総合病院。中国の病院格付けでは最高ランクの三級甲に指定されている。要請先は小児科における小児脳性麻痺を専門に行うリハビリ室であり、PT2名、中医マッサージ師2名、看護師4名で治療を行っている。1日の患者数は40人~80人、午前・午後とも診療を行う。リハビリ治療は1回45分。同病院には平成17年度1次隊で外科及び内科病棟において看護師隊員の派遣が行われた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 小児科内にある脳性麻痺患者専門のリハビリ室での業務となる。1年間の訓練を受けたPTが2名いるが、人材育成やリハビリ治療に関する理論や技術習得が確立しているとは言いがたい。そのため、隊員は自ら患者への治療を行うとともに、スタッフに対して主にPTの技術指導を行う。また、保険の関係で病院での治療を継続できない家庭も多いことから、自宅で家族が実施できるリハビリ技術の指導(対家族及び対スタッフ)も期待されている。対象患者は3ヶ月児~13歳。中心となるのは1~3歳児。

2) 期待される具体的業務内容
 1. スタッフと共に患者の治療を行いながらスタッフの技術指導を行う。
 2. 患者の家族に家庭でのリハビリの方法を教える、またその教え方をスタッフにも教える。
 3. 随時リハビリに関する講義を行い、バックグラウンドが異なるスタッフ全体のリハビリに対する知識・認識の向上を行う。
 4. 日中のリハビリ分野における技術交流を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 平行棒、肋木、プラットホームマット、バランスボード、砂袋 各種作業療法機器 等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士 2名(20代男女各1人) 中医マッサージ師2名(20代男性) 看護師長 40代(小児神経リハビリ経験5年) 看護師 3名	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 ・経験 実務経験 3年以上
 ・理学療法士 理由:要請内容を満たすための必須条件
 ・小児リハビリ経験 理由:要請内容を満たすための必須条件

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輜 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概況
 気候(温帯気候) 気温(-2 - 34℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 1 日

要請番号(JL 033 - 08 - B - 32)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
中華人民共和	職種 理学療法士 (コード 5403) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			1 21 / 1	年 月 日から
				2 21 / 3	
				3 /	

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 内蒙古自治区科学技術庁 (受入機関名)(英語) Neimenggu Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 内蒙古林業総病院 (英語) Neimenggu Forestry Hospital
	3) 任地 内蒙古自治区牙克石市 首都(北京)から 北 方向 1800 Km 主要都市(ハイラル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中国最北端の3級甲病院。1956年、国家林業部により創立。2002年7月に内蒙古民族大学附属病院となり、2004年12月に国家三級甲病院に指定。地域の中核的な総合医療機関であり、大学附属病院の認定も受け教育機関ともなる。スタッフは約850名、うち医療従事者は77%。総医院のほか、研究所や分院などを多く持つ。2007年に国際医療福祉大学同病院にて技術支援活動を実施した実績あり。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年3月の第5回理学療法科学学会国際学術大会にて青年海外協力隊員たちのグループ発表を聞いたリハビリ科主任が、JICAボランティア事業に強い関心を示したことから病院を視察。分院である仁愛リハビリテーション病院(20年度秋募集で作業療法士を要請中)との関係で、当院では急性期脳血管疾患患者を中心に手術後の整形外科疾患を対象としたリハビリを実施していることから、技術交流を求めて理学療法士要請に至った。リハビリ室は245㎡、休みは土曜日午後と日曜日、病院全体で800床、リハビリ科専用で20床。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. リハビリ治療師と協力し、患者にリハビリ治療を行なう。 2. リハビリ治療師に対し治療技術を紹介、指導する。 3. 地域におけるリハビリ医学発展の促進に協力する。 特に分院の仁愛リハビリテーション病院(呼倫貝爾市)との間には、通勤者のためのシャトルバスが毎日運行されている。回復期の患者が多い仁愛リハビリテーション病院は作業療法士(20年度秋募集・青年海外協力隊員)を要請中だが、このOTと協力した勉強会開催などが期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CPM、電動起立ベット、ペグボード、サンディングボード、平行棒、リハビリ用ボール、エアロバイクなど。その他骨盤補強の補助具を木材で自作したものなどがある。		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリ科は理学療法士3名。リハビリ医師1名。漢方医学按摩師2名、鍼灸師1名から成る。いずれも20代から30代。男性3名、女性4名。バックグラウンドは漢方医学や看護学が多い。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:業務上不可欠な要件		
理由:業務上不可欠な要件			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜寒帯気候) 気温(-23 - 28℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(JL 045 - 08 - B - 07) 調査者名: 荒井順一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 理学療法士 (コード 5403) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名 0450000000002 プロジェクト名 基礎的社会サービス(BHN)基盤維持支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health of Mongolia

2) 配属先名 (日本語) シヤステイン中央クリニック病院
(英語) The Shastin Central Clinical Hospital

3) 任地 ウランバートル市
首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km
主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
首都に3つある総合病院の一つで、ベット数400床、職員数約800名(うち医師約130名、看護師約500名)。年間外来患者数約20,000名、年間入院患者数は約15,000名。年間予算は約3億円。外国の医師団が訪れるほか、過去に1名の看護師隊員を受け入れたことがある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同配属先の外科には全国各地から治療のために数多くの患者が集まり、外科手術が頻繁に行われている。術後のリハビリが必要な患者が60~70%いることから同配属先には運動機能回復のためリハビリテーション科が設けられている。しかし現在国内には理学療法士を養成する機関が存在せず、唯一いる理学療法士も専門の教育を受けたわけではないことから十分なリハビリが行われているとは言い難い。そのため患者の中には運動機能障害が残る患者もおり、リハビリに関する専門知識を持った人材を育成する必要があることから「作業療法士」隊員とともに要請が挙げられた。

2) 期待される具体的業務内容
・術後リハビリが必要な患者への実際のリハビリを通じ、看護師に対し実技指導を行なう。
・実技指導と平行して理論に関する指導を行う。
・看護師や医大生、医師を対象としたリハビリの勉強会やセミナーに協力する。
・理学療法に必要な機材作成のための助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
理学療法室(ベット、マット、体重計、歩行訓練器、階段訓練器、自転車式下肢訓練器)
セミナー室(机、椅子、PC、プリンター、OHP、インターネット)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリテーション科医師 4名 リハビリテーション科看護師 11名、女性、23歳~55歳 理学療法士 1名、男性、28歳	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実技を通じて指導するため
・理学療法士 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 057 - 08 - B - 01)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モルディ ブ	職種 理学療法士	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3	

プログラム番号・名 05799999999999999999 プロジェクト名
 モルディブ その他プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 内務省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs

2) 配属先名 (日本語) 高齢者ケアセンター(NGO)
 (英語) Aged Care Maldives

3) 任地 カーフ環礁マレ島
 首都(マレ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 高齢者ケアセンターは、モルディブで初めて高齢者ケアを目的として設立されたNGOである。モルディブにおいてこれまで重要視されてこなかった高齢者に光をあて、高齢者がコミュニティの中で孤立することを防ぐために、訪問看護や健康相談、運動クラスの開設、高齢者を持つ家族に対するケア方法の指導、コミュニティを対象に高齢者の健康を考えるためのワークショップ開催などを行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 高齢者ケアセンターでは、高齢者の健康維持の一環としてリハビリテーション・サービスを提供しているが、知識と経験を兼ね備えた理学療法士が不足している。同センターの理学療法士アシスタントに理学療法の正しい知識を伝え、その他のスタッフにも患者のケア方法や管理方法を指導し、同センターが高齢者に対してより良いサービスを提供することができるようにするために、知識と経験の豊富な日本人の協力隊員が要請された。

2) 期待される具体的業務内容

- 同センターの理学療法アシスタントに理学療法の正しい知識をOJTにて指導する。
- 同センターのスタッフに患者ケア方法や管理方法を指導する。
- 地域コミュニティを対象として、高齢者のヘルスケアに関するワークショップを企画・開催する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 超音波機器: SONOPLUS 491、干渉療法機器、温熱治療器、経費電気神経刺激法機器: Tensmed 911、歩行器、松葉杖、アイスパック

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 15名 20歳代~50歳代 全員女性 指導対象者のレベル: 2名のスタッフは理学療法士アシスタント 経験が2年ほどあり、その他のスタッフは看護師の資格を持っている。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ディベヒ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性	性別理由: 配属先のスタッフが全員女性であるため。
・経験 実務経験 4年以上	学歴理由: 配属先の受入条件。 経験理由: OJTを行う必要があるため。
・理学療法士	理由: 配属先の受入条件。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車		N	

概地域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号(JL 060 - 08 - B - 03)

調査者名:佐野 千裕

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ネパール	職種 理学療法士 (コード 5403)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 3	
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名
 民主的な行政制度の整備・強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性児童社会福祉省/社会福祉評議会 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council
	2) 配属先名 (日本語) コミュニティリハビリテーション機構 (英語) Community Based Rehabilitation Organization (CBRO)
	3) 任地 バクタプール郡バクタプール 首都(カトマンズ)から 東 方向 13 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年バクタプール青年会議所が、家族や社会の障害者への偏見を除き、障害者がコミュニティの中で自立できようような包括的な社会を促進することを目的として、バクタプールにCBROを設立。現在、JOCV1名(養護、09年1月まで)が活動中。予算のほとんどはSave the Children Norwayから支援を受けているが、その支援も2009年12月に終了する予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは知的障害者関連の施設は都市周辺部に複数存在するものの、正式な理学療法士は全国で数十名しか存在せず、知的障害者に関わる人材の専門性は未だ低い。当配属先はフィールドワーカーを配置して、この施設に來られない郡内の障害児(肢体不自由や脳性麻痺など)及びその家族のための家庭訪問プログラムも行っている。しかし、フィールドワーカーたちも、数ヶ月のトレーニングを受けただけで、各障害及び理学療法に対する知識や技術は未だ不足しているため、フィールドワーカーに対して実践指導及びCBROが運営する療育施設のスタッフに対する支援ができるボランティアの要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 ①フィールドワーカーと一緒に障害児の家庭を訪問して、障害児及びその家族に対して理学療法を指導する。 ②2つの障害児通所施設(児童数:32名、15名)スタッフに対して、各障害に応じた対応方法に対してアドバイスを行う。 ③同じ組織下にあるパタンCBRO配属予定(H20秋募集で要請中)の養護隊員と協力して、両機関のスタッフに対して理学療法指導を行う。また、情報交換や勉強会のための定例ミーティングや障害者理解のための啓発支援などを企画して、両スタッフの関係強化に努める。 ※関係者に対する研修会や勉強会開催など、社会的弱者支援分野におけるボランティアとの協力活動も期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特別な機材はなし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・フィールドスタッフ約10名 ・指導スタッフ3名(女性2名(うち1名は日本の養護学校で研修経験あり)、男性1名):40代 ・介助スタッフ2名(女性):40代	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上 ・理学療法士 経験理由:実践指導が不可欠になるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	H	N	

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--	--------------------------------------



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 063 - 08 - B - 06)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタン	職種 理学療法士 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3
				年 月 日から	

プログラム番号・名: 障害者福祉支援プログラム
プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education
	2) 配属先名 (日本語) サルサイヤ養護学校 (英語) Siriyed Special Education Complex
	3) 任地 ファイサラバード 首都(イスラマバード)から 南西 方向 300 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 256名の身体障害児が通っている公立の学校、身体障害児部門(肢体不自由児、脳性麻痺児)、知的障害児部門、聴覚障害児部門、視覚障害児部門に分かれている。各部門5~6クラスで、各クラス15名前後の生徒がいる。対象年齢は4歳から25歳。職業訓練クラスも設けられている。また、生徒のみの対象ではなく、理学療法の外来部門も併設している。年間予算:5,430,000パキスタンルピー(約850万円)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、理学療法士2名(1名は校長)とアシスタント数名で、肢体不自由児と脳性麻痺児の全生徒の訓練を行っている。スタッフの数に比べて生徒数が多いため、十分な訓練を行っていない。校長は、ベテラン理学療法士でありアシスタントに理学療法の指導を行っているが、対象児に関わらず一環として同じ方法(ROM-ex)を用いている。評価-治療の流れや対象児中心とした理学療法は実施されていない。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・理学療法室の環境改善を行う。 ・同僚スタッフへの理学療法の知識や基本的概念を伝達する。 ・それぞれの障害に合った療法が行えるよう理学療法アシスタントに指導する。 ・養護隊員の要請も出されているため、生徒の状況を共有し活動に役立てる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理学療法室、歩行器、ベッド、マット		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 男性 50歳代(理学療法士) 理学療法士 2名(1名は校長)、女性1名 理学療法アシスタント:男女 数名 ほか養護教員等	5) 業務使用言語 ● ウルドゥー語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別 女性	性別理由: 女性の身体に触れるため。
	経歴 実務経験 3年以上	学歴理由: 経歴理由: 同僚に技術を伝達するため。
	理学療法士	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車		H		

概地況	気候(半乾燥地帯) 気温(3~48℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 063 - 08- B - 08)

調査者名:若井 郁子

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタン	職種 理学療法士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名: 障害者福祉支援プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education

2) 配属先名 (日本語) タンジール・リサン養護学校
(英語) Tanzeem ul Lissan.

3) 任地 ファイサラバード
首都(イスラマバード)から 南西 方向 300 Km
主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
年齢3~22歳の障害を持つ生徒が通うNGOで、知的養護学校、聴覚学校、理学療法の外来部門から成り立っている。外来の多くは、脳性麻痺の幼児、児童が多く、子どもを抱えた親が何時間も順番を待っており理学療法のニーズが高い。
年間予算:12,500,000パキスタンルピー(約19,600万円)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
現在、理学療法部門には、理学療法士(女性)、と理学療法アシスタント(男女1名ずつ)のみであり、またそれぞれの幼児や児童に合わせた療法が行われていない。当国の背景として、理学療法士が免許を持たないアシスタントに指導を行っているが、十分に基本的概念や知識は伝わっていない。専門の知識のある理学療法士から、それぞれの子どもに合わせた治療が行えるよう知識を習得したいという要望がある。また、外来部門での親のニーズは高いのにも関わらず、有効な助言が行えていない。

2) 期待される具体的業務内容
・同僚スタッフ(理学療法士1名、理学療法テクニシャン2名)への理学療法の知識や基本的概念、技術の伝達。
・患者の家族に対し、理学療法士の立場から有効な助言を行う。
・養護隊員の要請も出されているため、情報を共有し活動に役立てる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
理学療法室、歩行器、ベッド、マット、超音波

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
代表 男性 50歳代
校長 女性 40歳代
理学療法士 女性1名、理学療法アシスタント 男女1名ずつ

5) 業務使用言語
● ウルドゥー語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性 性別理由:女性の身体に触れるため。
学歴理由:
・経験 実務経験 3年以上 経験理由:同僚に技術を伝達するため。
理由:
・理学療法士 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	

概地域 気候(半乾燥地帯) 気温(3~48℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(JL 063 - 08 - B - 09) 調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタ ン	職種 理学療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3
年 月 日から					

プログラム番号・名: 障害者福祉支援プログラム
 プロジェクト名:

配属先概要

- 1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education
- 2) 配属先名 (日本語) ガンジ・シャッカー養護学校
 (英語) F.G Gunj Shakar Special Education Centre.
- 3) 任地 オカラ
 首都(イスラマバード)から 南東 方向 420 Km
 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
- 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 約100名の肢体不自由児と視覚障害児が通っている公立の学校。職業訓練クラスも設けられている。またPTAも積極的に学校と連携しており、理学療法の外来部門を併設したり、不足している教員などを補っている。PTAの代表自身も足に障害を持っており、卒業生の雇用などにも協力している。対象年齢:5~16歳。年間予算:59,080,000パキスタンルピー(約926万円)

要請概要

- 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在の校長は、理学療法士で以前他校で協力隊員のカウンターパート(同僚)であったことから、協力隊員の存在をよく知っており協力が求められた。理学療法部門には、専門知識のある理学療法士は現在おらず、PTAが雇用している理学療法アシスタント(男性)がいるのみであり、1日に1時間しか理学療法は行えていない。約100名の生徒のうち、肢体不自由児は約60名で理学療法へのニーズは高い。
- 2) 期待される具体的業務内容
 - ・同僚スタッフ(理学療法)への理学療法の知識や基本的概念、技術を伝達する。
 - ・生徒の家族に対し、理学療法士の立場から有効な助言を行う。
 - ・同時期に派遣される青少年活動隊員とも情報を共有し、よりよい支援を行う。
- 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 理学療法室、歩行器、マット
- 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 校長 男性 50歳代(理学療法士)
 外部理学療法アシスタント 男性 1名
 養護教員 9名
- 5) 業務使用言語
 ● ウルドゥー語 ()
 ○ ()
- 6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

- ・性別 男性 性別理由: 同僚が皆男性のため。
- ・経験 実務経験 3年以上 学歴理由: 経験理由: 同僚に技術を伝達するため。
- ・理学療法士 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

H

概地況域

気候(半乾燥地帯) 気温(3~48℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 124 - 08 - B - 01) 調査者名: 浅井 浩史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ	職種 理学療法士 (コード 5403) 指導科目	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名 1240000000008 プロジェクト名 医療サービス改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Department of Health

2) 配属先名 (日本語) ケビエン総合病院
(英語) Kavieng General Hospital

3) 任地 ニューアイルランド州ケビエン
首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 870 Km
主要都市(ケビエン市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1976年設立の、外科、内科、婦人科、小児科、理学療法室、臨床検査室、レントゲン室、調剤室備えたニューアイルランド州における最大の州立病院。医師6名(外科3、内科1、小児科1、婦人科1)、看護師58名、その他医療従事者約20名、事務職員等約55名、ベッド数約100床。年間予算は約270万キナ(約1億800万円)。2005年7月からJOCV理学療法士の派遣を開始し、現在2代目隊員が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2代のJOCV派遣により理学療法の普及が進められ、病院内での活動のみならず巡回診療も定着し、理学療法の基盤が整えられつつある。今後は、人材の育成に焦点をあてたボランティア派遣へとシフトしていく。当国では、2008年から国内理学療法士養成機関の卒業生が免許を取得するに至っており、今後州立病院をはじめとする各州の主要病院へ配置されていく。同病院では2008年3月から研修生を受け入れ、2年間の研修を経て免許取得に至る。さらにその後正規理学療法士として独り立ちするまでの技術支援を期待されていることから、継続したボランティア派遣に至った。

2) 期待される具体的業務内容
① 理学療法研修生及び同僚看護師・臨床実習生への理学療法知識・技術の支援
② 理学療法科の基盤整備・拡大
③ 院内及び州内ヘルスセンターへの理学療法の普及
④ 巡回診療活動(在宅理学療法)の実施(週1回)及びヘルスセンターでの診療活動(不定期)
入院・外来患者に対する理学療法治療をはじめ、州内の理学療法需要すべてに関わることが期待されている。近い将来、遠隔地域のヘルスセンター等に新卒の理学療法士が定着できるように基盤整備をする必要がある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
ベッド、平行棒、滑車運動器、自転車エルゴメータ、トレッドミル、低周波治療器、超音波治療器、聴診器(成人用、小児用)、酸素飽和度モニター(携帯用)、ホットパック、各種訓練用不安定版、歩行補助具、補装具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士研修生(Diploma Physiotherapist): 女性、30歳代 2008年3月から2年間のレジデント期間中 看護師(Nursing Officer): 女性、50歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性	性別理由: 安全対策上
・経験 実務経験 3年以上	学歴理由:
・ 理学療法士	経験理由: 同僚や臨床研修生を指導するのに必要
・ 小型自動二輪以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			

概地域 気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 124 - 08 - B - 03)

調査者名: 浅井 浩史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ	職種 理学療法士 (コード 5403) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年	1	21 / 3
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)		○1年 ○ヶ月	2	/
				3	/

プログラム番号・名 1240000000008 プロジェクト名
 医療サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Department of Health
	2) 配属先名 (日本語) ノンガ総合病院 (英語) Nonga General Hospital
	3) 任地 東ニューブリテン州 ラバウル 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 600 Km 主要都市(ラバウル市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1959年設立の、一般外科、内科、整形外科、小児科、精神科、耳鼻科、眼科、産婦人科、泌尿器科、歯科、理学療法科、放射線科、HIV/AIDSクリニックを有する東ニューブリテン州最大の州立病院。医師約20人、看護師約150人、ベッド数約200床。2008年度の年間予算は約900万キナ(約3億6000万円)。1993年に日本の無償資金協力により外来病棟が建設された。現在、病院の移転を計画中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年2月より初代隊員が活動中である。隊員赴任までは理学療法科が十分に機能していなかったこともあり、現在は基盤の再構築を行っている。2008年からは国内理学療法士養成機関を卒業した当国の理学療法士が誕生しており、各州立病院へ配置されている。同病院でも新任理学療法士の受入を検討しているが、臨床経験が浅いため、単独での診療や理学療法科の運営は困難である。したがって、臨床面での指導のみならず、理学療法科の管理・運営面での助言も必要となる。これらの活動は初代隊員で完結できるものは無く、更なる理学療法の普及のためには一定期間の継続した支援が必要なことら後任要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①理学療法科スタッフとして、同僚看護師(Community Health Worker)とともに、入院・外来患者の診療にあたる。対象例は、各種骨折、切断、脊髄損傷、脳卒中、脳性麻痺、呼吸器疾患等様々である。 ②カウンターパートや理学療法実習生・研修生に対し、理学療法の知識・技術の支援とともに、理学療法科の管理・運営に関してアドバイスをを行う。 ③病院へ来院できない患者、治療半ばでの退院を余儀なくされた患者を対象に、地域への巡回診療を行う。 ④隣接するココボ市内にあるカトリック系病院配属のJOCV理学療法士隊員と連携し、地域でのヘルスプロモーションを中心とした啓発活動を行う。	
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 治療用ベッド(6) エアロバイク(2) トレッドミル(1) 平行棒(一般用、小児用) 姿勢鏡(2) 滑車運動器(1) 重錘バンド 間接角度計 ストップウォッチ 各種歩行補助具、補装具 各種治療補助具	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Community Health Worker(女性:40歳代後半) 専門的に学んだ経験は持たないが、約20年にわたる臨床経験を持つ。簡単な治療知識はあるが、理学療法の知識が不十分である。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ピジン語)
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由:安全対策上
	・経験 実務経験 3年以上	学歴理由: 経験理由:同僚や臨床実習生を指導するのに必要
	・理学療法士	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車					

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電氣(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

調査者名: 菱田 靖

要請番号(JL 127 - 08 - B - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ソロモン	職種 理学療法士 (コード 5403)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Physical Therapy			2	21 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 1270000000006 プロジェクト名
 地域医療改善プログラム

配属先概要

- 1) 受入省庁名(日本語) 保健医療省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Services
- 2) 配属先名 (日本語) CBR課(地域リハビリ課)
 (英語) Community Based Rehabilitation
- 3) 任地 ホニアラ
 首都(ホニアラ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
- 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 障害者に対して訪問リハビリ、危険・設備の供給、障害予防などの啓発活動、障害者のためのプロジェクトの支援などを実施している。オーストラリアのボランティアが派遣されていた。

要請概要

- 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国の赤十字特別発達センターに配属されていた理学療法士の隊員が、午前中はセンターにて理学療法を行い、午後には訪問リハビリを行っていた。訪問リハビリは、今回の要請先であるCBR課のスタッフと協力してきた。ソロモンの交通事情等を考慮すると、訪問リハビリが重要であることから、訪問リハビリに力を入れているCBR課に活動拠点を置くほうが効果的な活動ができるため、CBR課から要請をあげるに至った。
- 2) 期待される具体的業務内容
 ホニアラ市役所のCBR課ワーカーと一緒にホニアラ周辺の身体障害者を訪問しリハビリを実施する。
 CBR課ワーカーへリハビリを指導をする。
 ホニアラ市内のリハビリ施設(国立中央病院・赤十字特別発達センター)で障害者へのリハビリを実施する。
- 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 車椅子、杖など、業務遂行上必要な設備はひとつとありある。
- 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 CBR責任者 女性 40代 理学療法士
 事務職 女性 30代 ドライバー 男性 40代
 ワーカー 男性 30代 療法士の補佐
- 5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ その他
 (ビジン英語)
- 6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 多様な患者に対応するため
 ・理学療法士 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 H 形態 現職教員特別参加制度

概地況

気候(熱帯雨林) 気温(28-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 166 - 08 - B - 02)

調査者名:佐竹 靖

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラオ	職種 理学療法士 (コード 5403)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Physical Therapy			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 1120000000001 プロジェクト名
 基礎保健サービス改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) パラオ国立病院 リハビリ科 (英語) Belau National Hospital Rehabilitation Services Department
	3)任地 コロール ミューンズ 首都(マルキョク)から 南西 方向 35 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラオ唯一の国立病院で、内科・外科・整形外科・精神科・救急外来・眼科・歯科がありベッド数は約80床。リハビリ科では、傷病により失われた身体機能回復や二次障害予防のためにリハビリテーションサービスを提供している。リハビリ科の予算は年間17万USDドル。現在、病院の経理課でシニア海外ボランティア(SV)が1名活動中。また台湾の病院との提携を通じて、医療指導チームの受入や研修員の派遣を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去3代青年海外協力隊員(JOCV)が活動を行った。理学療法士アシスタントは患者の治療を通じて実習してきたが、基礎的な医学教育を十分に受けていないため理論的な理解が困難で技術の習得に極めて長い時間がかかっている。そのため資格のある理学療法士からの指導は今後も継続して必要である。現在のJOCVと同僚の現地理学療法士は、サービス向上を目指し、効果的で組織的な治療プロトコルと業務指針を作成しているが、その完成と実践のために継続的な支援が期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 ・典型的な障害の治療プロトコルと業務指針を作成し、実践する。 ・研修教育プログラムを作成し、アシスタントを教育する。 ・コミュニティでの体操普及プログラム、高齢者や在宅患者への理学療法サービスを行う。 ・0歳児から21歳の障害者を対象とする教育省特殊教育プログラムへ協力する。 ・JOCVは活動期間中、配属先が手配する現地人家庭で生活する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 治療に必要な機材は充実している。渦流浴槽、超音波治療器、電気刺激治療器、パラフィン浴槽、牽引装置、肩関節輪転機、トレッドミル、平行棒、エクササイズバイク、ステッパー、ウエイト、ティルトテーブル等

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 科長 経験12年 ハワイ大学準学士 合衆国オレゴン州でPTアシスタントで登録 PTテクニシャン 3名 経験13~19年 高校卒 リハビリ助手 2名 経験 5~6年 高校卒	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (パラオ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: ・ 理学療法士 ・ 経験3年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 域	気候(海洋性熱帯気候) 気温(23-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
---------	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 8 日

要請番号(JL 239 - 08 - B - 15)

調査者名: 石井 静

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 理学療法士 (コード 5403)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 2390000000007 プロジェクト名
Quality Of Lifeプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of International Cooperation (SETCO)		
	2) 配属先名 (日本語) 統合リハビリセンター (英語) Rehabilitation Center, Olancho		
	3) 任地 オランチョ県フティカルパ市 首都(テグシガルパ)から 北東 方向 176 Km 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本センターは障害(肢体不自由)を持つ多くの周辺地域の貧困層の人々が治療を受けられることを目的としたNGOの通所施設である。早期小児から老人までの様々な障害(片麻痺・腰痛・顔面麻痺・脳性麻痺・頸髄損傷・脊髄損傷等)を持つ患者に対応している。一日の対応患者数は平均30~40名(午前7時から午後3時)。年間予算は約US\$33,000(政府からの援助)。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本センターは周辺地域から多くの患者を受け入れており、障害を持つ人々のために計画・目的をもって活発に機能している。配属先の理学療法士は、大学の理学療法学科を卒業し、本センターで実務経験を積んだ中堅であるため、ある程度の知識はある。しかし本国以外の新しい技術の習得や患者にあった治療法の改善や見直し、更なる技術向上、および機材の適切な利用法の助言が必要となり、本要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・理学療法士が行っている患者に対する治療法の見直し、および必要に応じて助言・改善を行う。 ・理学療法士に対して、新しい治療方法を助言する。 ・配属先スタッフと協力して患者のリハビリ訓練内容についての改善・見直しを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 赤外線治療器、平行棒、水治療バス、超音波治療器、電気治療機器、車椅子、パラフィン、等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士3名、理学療法士アシスタント1名、早期機能訓練士1名、リハビリ医師1名、マッサージ師1名、その他職員3名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 4年以上	経験理由:	
・理学療法士	理由:業務遂行上必須 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等 H	形態 N	現職教員特別参加制度
概 況 地 域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 8 日

要請番号(JL 239 - 08 - B - 16)

調査者名: 石井 静

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ホンジュ ラス	職種 理学療法士 (コード 5403)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Physical Therapy			2	21 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 2390000000007 プロジェクト名 Quality Of Lifeプログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁
(受入機関名)(英語) Technical Secretariat of International Cooperation (SETCO)

2) 配属先名 (日本語) 脳障害リハビリセンター
(英語) Rehabilitation Center for Cerebral Palsy

3) 任地 フランススコ・モラサン県テグシガルバ市
首都(テグシガルバ)から 中心 方向 0 Km
主要都市(テグシガルバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
障害児を持つ保護者達によって1986年に設立されたNGOで、脳性麻痺児童・青少年280名(7ヶ月から30歳)を主たる対象とする療育センターである。児童の社会参加や就労を可能とすることを目的としており、年齢別のクラス編成を中心とした早期機能訓練、理学療法、言語療法、音楽療法、作業訓練および教育などのプログラムを実施している。年間予算は約US\$179,000(政府等からの援助)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
脳障害を持つ児童・青少年に、教育・治療・職業訓練の3つの分野を実施している。治療分野については理学療法、言語療法、水療法、作業療法、音楽療法、を行っている。1999年から2代のシニア海外ボランティア(特殊教育)と、1名の青年海外協力隊員(養護)が活動を行ってきた。これまでのボランティアは、音楽・体育の授業を通じた技術支援を行い、高い評価を受けている。今回は、リハビリの側面から理学療法分野の専門知識・技術向上の必要性があり、本要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
・同僚に、小児治療の専門知識および技術の支援を行い、技術レベルの向上を図る。
・小児治療に対する、治療法の見直し・改善および助言を行う。
・同僚と協力し、家族指導の実施・導入を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
教室、音楽楽器、体育用具、遊具、運動場等、水治療バス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
職員41名(うち教員14名)

5) 業務使用言語
● スペイン語 ()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由:
・経験 実務経験 4年以上
理由:業務遂行上必須
理由:小児も多く含まれるため

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 H 形態 N 現職教員特別参加制度

概地況

気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 257 - 08 - B - 01)

調査者名:調整員 竹前 雅子

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セントル シア	職種 理学療法士	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 0450000000004 プロジェクト名 社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health, Family Affairs, Human Services and Gender Relations
	2)配属先名 (日本語) ビューフォートヘルスセンター (英語) Vieux Fort Health Centre
	3)任地 ビューフォート 首都(カストリーズ)から 南 方向 60 Km 主要都市(カストリーズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省では全国を8地域に分け、各地区に保健センターを設置し、地域住民の第一次医療の充実を図っている。各センターでは、医師の診察、乳幼児健診、予防接種、成人病検診、STIクリニックなどを実施しているほか、地域保健助手(Assistant Health Aide, CHA)と呼ばれる準医療職スタッフを育成し、在宅患者の訪問看護などの巡回活動を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セントルシアには理学療法士養成機関はなく、総合病院等に数名の理学療法士が勤務するのみで、地域リハビリテーションを支えるスタッフはごく限られている。地域巡回を行うCHAの専門知識や技術も十分ではなく、正規の資格を持つ人材のサポートが必要不可欠である。また、同国は人口に対する糖尿病罹患率がきわめて高く、脳血管障害や四肢の切断による後遺症を持つ患者が多く、適切な時期にリハビリテーションを行う必要性が高い。 現在、保健省配属の理学療法士ボランティアは2名おり、北部(首都カストリーズ)と南部(ビューフォート)にそれぞれ配属され、担当地区の保健センターを巡回し、訪問リハビリを行っている。		
	2)期待される具体的業務内容 南部3地区の保健センターを基点に、地域保健助手と担当地域を巡回し、以下の活動を行う。 (1)主に成人病の後遺症を持つ患者の訪問リハビリ(対象は急性期、慢性期を問わず、脳卒中、糖尿病、四肢切断、変形性関節症等による障害を持った患者が中心) (2)保健センターの医療スタッフのリハビリ意識の向上と技術指導を目的とした、ワークショップの開催 (3)予防医療分野との連携、CBRの強化 (4)患者のリハビリ記録の確立、患者調査、集計等の作業		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 保健センターには理学療法専用の施設、設備はない。車椅子、松葉杖などは、福祉団体から無料・有料で患者自身が手配しているのが現状。		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師、看護師、保健師、地域保健助手(約6か月の講習で資格を得るもの)、大半が女性(20~50歳代)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由:在宅患者のケア、看護助手の指導に経験は不可欠
	・理学療法士	理由:実際の施術に従事するため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(25~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(JL 318 - 08 - B - 08)		調査者名: 伊藤美恵			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エクアドル	職種 理学療法士 (コード 5403) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			1 21 / 1	日系/短期等
				2 21 / 2	年 月 から
				3 21 / 3	
プログラム番号・名 3180000000006		プロジェクト名			
保健衛生向上					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2) 配属先名 (日本語) マンタ市慈善財団 (英語) Municipal Council of Manta				
	3) 任地 マナビ県マンタ市 首都(キト)から 南西 方向 390 Km 主要都市(マンタ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マンタ市役所が直轄する慈善団体であり、2002年3月に設立された。貧困層やストリートチルドレンを対象に手工芸、被服、美容室、パン製造、木工、電気機器等の職業訓練を実施し、また、同施設内において、市民に小額負担の医療サービス(内科、歯科、理学療法)を提供している。現在まで、2名のJOCV(理学療法士)を受け入れた経験を持っており、年間予算は、280,000米ドルである。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設では、貧困層の住民を対象に医療サービスをおこなっており、2004年には、理学療法科が設置され、多くの市民が利用している。同科では、理学療法士3名と定期的にインターンの学生を受け入れており、また、現在隊員1名(H19-2次隊)が活動している。2002年、2006年に日本の草の根無償資金援助により、施設、設備の充実が図られ、現在は、ソフト面での理学療法の知識や技術の向上が求められている。同国においては、理学療法士となった後の生涯教育の機会が少なく、現在活動中の隊員は、同僚への講習会に加え、市内に働く理学療法士も対象に理学療法の講習会を開催するべく、働きかけており、この継続も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・1日に20名~30名同施設へ訪れる患者への理学療法を実施する。 ・同僚やカウンターパートと共に働きながら、改善点を見出し、助言を行う。 ・同僚や同市で働く理学療法士を対象に生涯教育の一環として講習会を開き、理学療法の質向上に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エコー、神経・筋肉刺激用低周波装置、レーザー治療器、電子治療器、温・例シップ用タンク、パラフィンタンク、マッサージ機、エルゴメーター、斜面階段、ボール、トレッドミル、鏡、治療ベッド7台、ジャグジバス。				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士3名(女性1、男性2名、30代)		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 即、戦力として求められている ・理学療法士 理由: 業務上必要である。 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地況	気候(亜熱帯気候) 気温(20~35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
概地況	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(JL 324 - 08 - B - 23)

調査者名:堀 大介

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 理学療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 324000000013
 基礎教育拡充支援

プロジェクト名 特殊教育(SV, JOCV)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture			
	2) 配属先名 (日本語) コロネル・オビエド特殊教育センター (英語) Coronel Oviedo Special Education Center			
	3) 任地 カアグアス県コロネル・オビエド市 首都(アスンシオン)から 東 方向 130 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは教育文化省管轄の機関で、身体障害者や学習停滞児を対象とした教育を無償で実施している。スタッフ数は10名で、そのうち2名が早期療育サービスに従事しており、1日あたり8~10名の対応を行っている。2008年より「日本・チリ・パートナーシップ・プログラム(JCPP)」に基づく「早期療育プロジェクト」が開始される予定である。またドイツ政府から機材供与(約40万円相当)を受けた実績がある。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは、脳性麻痺、ダウン症、唇裂、視覚障害等の様々な障害を持つ児童に対し、基礎的な教育やリハビリテーションを実施している。しかし、リハビリテーションに精通したスタッフが不在であることから、正しいリハビリテーションの実施が困難であるのみならず、対応そのものが不可能な場合も多い。また、来所者の母親に対する指導が行われているものの、上記理由によりその内容は十分であるとは言えない。これらの事情より、適切なリハビリテーション実施のための知識・技術の指導を行うことのできる隊員の派遣が要請されるに至った。簡素な設備のみを有する施設であることから、創意工夫を凝らした活動が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ①脳性麻痺等により通所する肢体不自由児(主に0~6歳)に対し、リハビリテーションを施す。 ②早期療育担当スタッフ2名に対して、リハビリテーションの知識や対象者に応じた手法等を指導する。 ③同センターを含めた早期療育サービスを提供する施設を対象として、2008年より「日本・チリ・パートナーシップ・プログラム(JCPP)」に基づく「早期療育プロジェクト」が開始され、早期療育に従事する者を対象とした理学療法に関する研修が実施される予定であるが、この研修に参加したスタッフへのフォロー(理論の理解促進、適用技術の向上)を行うことも期待されている。 ④なお、基本的な活動時間は平日の午前8時~午後3時である。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マット(大小1枚ずつ)、セラピーボール、玩具等			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター(教諭) 1名(女性) 早期療育担当教諭 1名(女性、30歳代) 早期療育担当教諭 1名(女性、30歳代、小学校教諭免許所持)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:実践に基づいた指導が求められているため ・理学療法士 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車				
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(5~40℃位) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 475 - 08 - B - 01)

調査者名: 河上 光代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 理学療法士 (コード 5403)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 2	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Physical Therapy			2	21 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 4750000000002 プロジェクト名
 地域間格差是正プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会問題連帯在外チュニジア人省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs
	2) 配属先名 (日本語) 肢体不自由障害者協会(AGIM) ケリビア支部 (英語) Physically Handicapped Association Kelibia Branch
	3) 任地 ケリビア 首都(チュニス)から 東 方向 110 Km 主要都市(ナブール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1990年に設立された障害者の通所施設であり、知的、聴覚障害団体との共有複合施設内にある。4~30歳までの肢体不自由障害者(児)23名が、社会復帰、経済的自立を目的に基礎教育(読み、書き)後、職業訓練(木工、製本など)を行っている。社会問題連帯省管轄の障害者支援団体。年間予算の約 200万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 4~30歳の肢体不自由障害者(児)を対象に、基礎教育・職業訓練を実施しているAGIMIにおいて、限られた人材と機材でのより効果的なアプローチの提案・実行が求められている。しかし、当国は障害者分野でのリハビリテーションの職種やシステムが確立していないため、同僚スタッフは経験が浅く、専門性は十分とはいえない。個々の障害者(児)の発達課題にあったリハビリ訓練を提供できるよう隊員派遣の要請があった。特に、同僚スタッフに対し、日本での経験を活かした実践的かつ効果的なリハビリ訓練内容の紹介・導入に期待が大きい。		
	2) 期待される具体的業務内容 肢体不自由障害(軽度、中度、重度)を持つ4~30歳の生徒23名に対して、同僚スタッフと共に発達援助・能力開発を目指した協力活動を求められている。 ①通所する障害者(児)の発達課題にあわせてリハビリプログラムの作成と訓練の実施 ②障害者(児)の保護者に対し、日常生活の場で実践できる機能回復訓練の指導、助言を行う ③同僚スタッフに対し、日本での経験を活かした実践的かつ効果的なリハビリ訓練内容の紹介・導入 ④同僚と連携し、リハビリ部門での活性化、サービス向上への助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リハビリ室、歩行器、歩行補助具、マット、その他リハビリ訓練に必要な機材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士:3名 職業訓練指導員:2名	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ フランス語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: 同僚スタッフに指導するため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	

概地況	気候(地中海気候) 気温(5-45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

調査者名: 四方照美

要請番号(JL 009 - 08 - B - 08)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレーシ ア	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Social Work			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				
プログラム番号・名 0090000000010		プロジェクト名				
社会福祉向上プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性・家族・社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Women's, Family & Community Development					
	2) 配属先名 (日本語) サバ州公共福祉サービス局ラハダトゥ支局 (英語) Sabah Social Welfare Service Department Lahad Datu District Office					
	3) 任地 サバ州ラハダトゥ 首都(クアラランプール)から 東 方向 2000 Km 主要都市(コタキナバル)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバ州公共福祉サービス局の下でサバ州東岸中部を担当する支局であり、ラハダトゥ地域に居住する人々への各種福祉サービス、公共の障害児入所・通所施設、老人入所施設の運営等を行う。現在、本局(コタキナバル)にはサバ州西岸地区担当として福祉分野隊員2名(理学療法士、養護)が活動中である。サバ州公共サービス局のCBRIにかかる年間予算は約1億2千万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サバ州においては現在、州内に5か所の入所施設及び18か所の地域に根ざしたりハビリテーションセンター(CBR)が運営されており、今後もニーズに合わせて施設数を増やしていく計画である。しかし、実際に障害児のケアにあたるスタッフや障害児の両親の知識が不十分であるため、専門的な観点からアドバイスができる隊員の要請となった。就労支援や収入創出活動の提案も求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 交通の利便性等から、サバ州を東・西の2つの地区に分けて東地区(CBRIは7か所)の担当となり、以下の業務を行う。 ・地区内にある障害児(者)用入所施設、CBRへの巡回による施設スタッフ及び障害児父母に対して利用できる社会資源を使っての支援を行う。なお、巡回時には家庭訪問を併せて行うこともある。 ・CBRのスタッフ等を対象とした講習会を開催する。 ・CBRのスタッフ及び運営委員会メンバー等と協議しつつ、民間団体(障害者NGO)、病院、学校等の関連機関や各CBRIの連携を促進するための協力を行う。 ・就労支援、及び収入創出支援をスタッフとともに考え実行する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 施設により多少設備が異なるが、一般的な遊具・玩具、マットなどは殆どの施設に備えられており、平行棒やプールがある施設もある。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・配属先スタッフ: 支局長(女性)他 ・指導対象者: 担当地区内のCBRのスタッフであり、障害児に対する基本的対応はできるものの専門的な知識は持っていない。 このほか障害児の父母も指導対象となる。		5) 業務使用言語 ● マレーシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 様々なケースに対して柔軟な対応が求められる 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			H			
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-33℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号(JL 009 - 08 - B - 10)

調査者名: 四方照美

国名	職種 / 指導科目 (コード 5404)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マレーシア	職種 ソーシャルワーカー	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			3	21 / 3	

プログラム番号・名 0090000000010 プロジェクト名
 社会福祉向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 女性・家族・地域開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Family & Community Develoment

2) 配属先名 (日本語) クランタン州社会福祉局
 (英語) Kelantan Social Welfare Department

3) 任地 クランタン州
 首都(クアラルンプール)から 北東 方向 550 Km
 主要都市(コタバル)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 クランタン州社会福祉局は社会的弱者を対象として、障害者・児童・高齢者福祉、貧困者支援、青少年犯罪支援、母子家庭支援および被災者救援等の社会サービスを実施している。州内に10ヶ所の地区福祉事務所があり、地域開発の一環として、地域住民が運営する26か所のCBR(地域に根ざしたリハビリテーション)プログラムの支援を行い、障害者福祉の向上に取り組んでいる。年間予算約1.2億円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ①CBR運営委員、ワーカー、家族、地域住民等に対して、障害児者が地域資源(病院、公立学校障害児学級、商店街等)との連携促進を図る。②障害者の自立生活や職業開発を促進したり、地域を巻き込んだイベントを開催する等、障害児者が社会参加する機会や、地域住民が障害者と触れ合い理解する機会の増大を図る。③家族や地域住民への障害者に関する理解等、啓発的活動を促進する。④障害者個々に応じた活動への助言・指導や、障害者の主体的活動への支援。⑤講習会や催事開催等、他職種隊員との協力活動も期待され、臨機応変に対応できる柔軟な姿勢が求められる。

2) 期待される具体的業務内容
 重点州の一つとして、他の福祉関係隊員と協力して以下の業務を行なう。
 ・地域資源である病院、学校(特殊学級)の活用を促進するための連携作りを推進する。
 ・障害児・者の自立生活、就労支援を含む職業開発を促進し、障害児・者が社会参加する機会の増大を図る。
 ・PDKの運営主体である運営委員会の活性化を図り地域に根ざしたPDK活動推進の支援をする。
 ・障害者に関する障害理解やPDKプログラム理解のための啓発活動を推進する。
 隊員には福祉関係の知識とコミュニケーション能力、連絡調整能力、企画力、また他の隊員と協力して活動するため協調性が求められる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 基本的な教材や遊具は各センターに常備されている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート40代女性 現場での実際の仕事を担って協働するワーカーは20-50代女性 各センターに2-4名	5) 業務使用言語 ● マレーシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 年齢層、障害も様々で柔軟な対応が求められる
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車	H		

概地 気候(熱帯雨林) 気温(25-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

調査者名:若井 郁子

要請番号(JL 063 - 08 - B - 16)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パキスタ ン	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			3	21 / 3	

プログラム番号・名 プロジェクト名
 障害者福祉推進プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education

2) 配属先名 (日本語) マイルストーン
 (英語) MILESTONE

3) 任地 イスラマバード
 首都(イスラマバード)から 北 方向 0 Km
 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1993年に設立されたNGOで、障害者の自立生活支援を中心に活動している。パキスタン初の自立生活支援センターとして、自立生活トレーニング、ピアカウンセリング、アテンダントサービス、車いす・白杖・カテーターなどの提供、視覚障害者のためのコンピューターラボの開設等の事業を展開。国内11ヶ所に事務所があり、総職員数は約100名である。
 年間予算:Rs.3,500,000(約700万円)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 自立生活支援センターの看板を掲げているものの、障害者を隠すというパキスタンの文化的な背景もあり、なかなか人が集まらない。センターを人が集いやすい場とし、障害者とその家族が社会へ出るきっかけ作りをするため、魅力あるイベントの提案など企画・運営をサポートする。また、2007年、視覚障害のあるスタッフが、アジア太平洋障害者リーダーシップ研修に参加し、視覚障害者対応ソフトを用いてPCを使用できるようになった。そこで、視覚障害者がコンピュータの基本操作を学ぶコンピューターラボプロジェクト(3年間)を開始。隊員もアシスタントとして授業をサポートする。

2) 期待される具体的業務内容
 ・家に閉じこもりがちな障害者が出て行きたくなるような場づくり、人々が集い交流できる場づくりをめざすイベントを配属先スタッフ(障害当事者)とともに企画・運営する。
 ・センターの日常業務の補助: 障害者への接し方、記録の取り方、外部への情報発信の仕方等について助言する。
 ・視覚障害者を対象としたコンピュータ基礎コース(エクセルやワードの操作方法)の運営に協力する。
 Ex) 誤った操作をしている受講者の操作補助等クラスアシスタント的な役割
 ・他施設で活動する隊員(青少年活動)とのつながりを生かして配属先間のネットワークを作り、連携した活動を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パーソナルコンピュータ 7台 点字(英語用)プリンター1台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5) 業務使用言語	6) 選考指定言語
NGO代表 男性 30歳代 イスラマバード事務所代表 男性 30歳代 カウンターパート(視覚障害者) 女性 20歳代	● ウルドゥー語 () ○ ()	☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 経験理由: 病院や障害者施設での実務経験
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	

概地況域 気候(半乾燥地帯) 気温(-2~45 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 066 - 08 - B - 05)

調査者名: 加藤尚子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリ ラ ン カ	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			3	/
年 月 日 から					

プログラム番号・名: 社会的弱者支援プログラム
 プロジェクト名: CBR/JOCV プロジェクト

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Services & Social Welfare

2) 配属先名 (日本語) 社会福祉省CBRユニット
 (英語) Ministry of Social Services & Social Welfare, CBR Unit

3) 任地 アヌラダプラ県ラージャンガナヤ郡
 首都(スリ・ジャヤワルダナプラ・コッテ)から 北 方向 200 Km
 主要都市(アヌラダプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同省は障害者、高齢者、路上生活者、寡婦などの社会的弱者を対象に国家方針の策定やプログラムの推進を行っている。同省にあるCBRユニットでは特に障害者の社会参加をめざし、各地域にCBR運営委員会の設置を推進し啓蒙活動やトレーニングなどを進めている。JICAは2006年より選定した地域に協力隊員のチーム派遣を行い、同プログラムの推進に協力している。CBRユニットの年間予算は1千200万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同省が全国規模で実施している国家CBR(Community Based Rehabilitation)プログラムにおけるボランティア複数派遣の一員として、フィールド調整員や貧困対策、青少年、教育に配属する他の隊員らと連携を取りながら対象地域であるアヌラダプラ県ラージャンガナヤ郡で障害児者及び家族のエンパワメント、当事者団体の活動をサポートすることが期待されている。前任隊員は障害児者の家庭レベルでのサポートや当事者団体の設置を行っている。

2) 期待される具体的業務内容
 郡レベルでの国家CBRプログラムを推進するために、フィールド調整員や同プログラムにおいて活動する他隊員らと連携しながらラージャンガナヤ郡で、主に以下の業務に携わる。
 ・現地のCBRボランティアとともに障害児者の家庭巡回やCBR村落会議などへの参加を通して障害児者の家庭レベルでのサポートや地域の協力体制の整備を促進する。
 ・郡内の障害当事者団体の育成を行う。
 ・他隊員と協力して障害児者の社会活動への参加を促進する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ラージャンガナヤ郡社会福祉担当官(女性、2名、30~40歳代)
 同郡CBRボランティア(21名、20~60歳代)

5) 業務使用言語
 ● シンハラ語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 同僚と同等の学歴レベルが必要
 経歴理由: 様々な障害に関する幅広い知識が必要
 理由:
 理由:

・学歴 大卒 業務関連分野
 ・経歴 実務経験 3年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車		P	

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(29 °C位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ●不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 11 日

要請番号(JL 066 - 08 - B - 08)

調査者名:加藤 尚子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリ ラ ン カ	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	● 新規 ○ 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			3	21 / 3
プログラム番号・名 社会的弱者支援プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省国立高齢者対策事務局 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Services & Social Welfare, National Secretariat for Elders				
	2) 配属先名 (日本語) 北西部州社会事業局 (英語) Department of Social Services, North-western Province				
	3) 任地 クルネーガラ県クルネーガラ 首都(スリ・ジャヤワルダナブラ・コッテ)から 北東 方向 100 Km 主要都市(クルネーガラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北西部州内の障害者、高齢者などの社会的弱者を対象に社会福祉事業を管轄している。同州内には老人ホーム(27か所)、デイセンター(18か所)、老人会(1925か所)があり、高齢者事務局から出向している職員が管理している。同局全体の年間予算は1億4千万円。障害児の早期療育、職業訓練部門にはボランティアが数代に渡り関わっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 高齢者対策事務局では限られた予算内で高齢者が健康的な老後を送るための支援事業の一つとしてデイセンターや老人会の設置推進を行っている。同事務局へのボランティア派遣はこれまで3代6名に渡り、コロンボ近郊を対象に体操の定着、普及を進める傍ら地方において普及セミナーを開催してきた。コロンボ近郊における高齢者の体操に対する認識は高まりつつあり、ボランティアが地方都市において開催してきた普及セミナーを受け、コロンボの次に高齢者事業が盛んである北西部州への体操の定着を図ることが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 北西部州内の老人ホーム、デイセンター、老人会を対象に健康的な生活を送ることを目指した体操やレクリエーションの普及を目指し下記の活動を行う。 ・老人ホームやデイセンターを1日あたり1か所ないしは2か所程度を対象に訪問し、体操やレクリエーションを行う。 ・老人ホーム、デイセンター、老人会を対象としたセミナー、ワークショップの実施。 ・上記の活動を通し得た知識をもとに、老人会の活性化に向けた提言をおこなう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 高齢者担当官 1名 男性、30代 指導者: 施設職員、高齢者(実務経験者)		5) 業務使用言語 ● シンハラ語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・学歴 大卒 業務関連分野		性別理由: 学歴理由: 配属先同僚は大卒であるため		
・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 巡回指導にあたるため			
・社会福祉士		理由: 高齢者事業に関わる助言を求められるため			
・介護福祉士		理由: 巡回先には要介護の高齢者もいるため			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 20 日

要請番号(JL 306 - 08- B - 04)

調査者名:堀田 康雄

国名	職種/指導科目 (コード 5404)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 ソーシャルワーカー 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名
 母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム(PROFORSA)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports			
	2) 配属先名 (日本語) ベニ県庁社会問題対策局 (英語) Department of Social Matter, Prefectura of Beni,			
	3) 任地 ベニ県トリニダ市 首都(ラパス市)から 北東 方向 602 Km 主要都市(トリニダ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会問題対策局(SEDEGES)は県庁管轄下にあるものの、予算的には独立した行政機関であり、社会的弱者を擁護・支援するとともに、彼らが個々の問題を克服し、自らの人生目標や方向付けを支援することを目的としている。家庭内暴力や虐待、育児放棄、孤児、非行などで問題を抱える児童保護施設や職業訓練を目指した施設の運営を行っており、2007年の予算は約158,000ドル/1千660万円。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) SEDEGESは、トリニダ市内において、様々な問題を抱える少年少女を対象に、3つの入所型社会復帰支援施設を運営し、教育学者、心理学者、ソーシャルワーカー等による精神的・教育的支援や職業訓練を行っている。入所に至る社会的背景として、家庭内暴力、幼児虐待、育児放棄などの問題が深刻であるが、入所している児童のケアとは別に、これらの社会問題を未然に防ぐための啓発活動が行われておらず、近々の課題となっている。そのため、職員の資質向上や住民の意識向上を視野に入れた、当該分野の専門知識を持つ隊員の要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 社会復帰支援施設を基盤に子どもを取り巻く環境を把握しつつ、他支援機関とも連携しながら以下の活動を行う。 1. 支援施設内における側面支援。 ■施設で生活する児童に対するエンパワメント(健康や人権に関する啓発活動)及び施設内スタッフに対するアドバイス。 2. 地域住民を対象とした予防・啓発活動 ■子どもを持つ親や青少年・児童を対象とした、家庭内暴力、児童虐待、セルフエスティーム、人権などに関する啓発活動 ■市役所管轄の社会的弱者擁護センター(DEFENSORIA)、教育機関、病院、NGO等、支援組織間の連携強化			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SEDEGES内執務室、施設教材			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル SEDEGES(Servicio Departamental de Gestion Social) ・施設運営管理長 30代 男性 ・施設担当職員 40代 女性	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験理由:			
	理由:業務上必要 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概 地 況 域	気候(亜熱帯気候) 気温(20-35℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 20 日

要請番号(JL 306 - 08 - B - 05)

調査者名:堀田 康雄

国名	職種 / 指導科目 (コード 5404)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 ソーシャルワーカー	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			3	21 / 3	

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名
母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム(PROFORSA)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) アラニ市役所 (英語) Municipality of Arani
	3) 任地 コチャバンバ県アラニ市 首都(ラパス市)から 北東 方向 354 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アラニ市はコチャバンバから約1時間のところに位置し、人口約11500人の小さな村である。行政機関として、インフラ整備一般、社会、保健衛生等、住民に対する公共サービスを行っている。公共工事、農牧、植林・環境の4つの部局に加え、文化・観光・スポーツを担当する課と隊員が所属する社会的弱者擁護課が存在する。年間予算は約102万ドル/1億800万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コチャバンバ県は家庭内暴力、若年層の妊娠率が全国の中でも高い県である。同県バジェアルト郡において2007年11月から権利、多文化、ジェンダーに焦点をあてた村落地域保健ネットワーク強化プロジェクトが開始されており、アラニ市も対象地域とされている。なお、このプロジェクトの上位目標の一つは、若年層の望まない妊娠を削減することである。隣接するプナタ市にて2008年3月まで活動していた保健師隊員が同市役所と連携し、衛生教育活動を実施してきた経緯があり、同地域の青少年や女性が抱える問題に取り組めるよう、ボランティアの要請が挙げられた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地域住民や思春期層の青少年を対象とした家庭内暴力、人権、リプロダクティブヘルスなどの啓発活動。 ■ 虐待、ドメスティックバイオレンスに関する予防・啓発活動 ■ 性と生殖、健康、衛生観念に関するワークショップの実施 2. 関係機関との連携による啓発活動 ■ 地域保健管区事務所、保健センター、地域の保健推進員、教育委員会、中高校との連携・調整 ■ 青少年、地域住民、父兄を対象とした非行防止、健全な生活習慣や衛生感覚のワークショップやイベントの企画・運営	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 市役所執務室、及びFORSA コチャバンバ事務所の機材、教材等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・市役所社会的弱者擁護センター (女性:30代) ・FORSA コチャバンバ : ファシリテーター2名(女性:20代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概 地 況 域	気候(高地温暖) 気温(10-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(JL 306 - 08 - B - 08) 調査者名: 堀田 康雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			3	21 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名
 母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム(PROFORSA)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ラパス市保健局 (英語) Department of Health , Municipality of La Paz
	3) 任地 ラパス県ラパス市 首都(ラパス市)から 東 方向 0 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラパス市保健局は市内5箇所の保健管区を統括し、市内における第一次医療施設から第三次医療施設まで全ての施設の管理・運営を行っている。年間予算は約480万ドル/5億400万円。隊員の活動拠点はラパス市内南西地区にある第一保健管区事務所(Red 1)となる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国における青少年の非行・犯罪件数は年々増加傾向にあり、年齢層も低下してきている。思春期層の抱える問題の中でも、特に指摘されてきている問題は未成年の望まない妊娠であり、その件数は非常に多く、教育省、保健スポーツ省も問題視してきている。病院や地域の保健センターのみならず、地域一帯の取り組みとして、少年犯罪、家庭内暴力、正しい性と生殖に関する知識など、予防対策の知識、啓発活動の推進や青少年グループの組織化、リーダー育成強化などにより、健全な青少年の育成を図ろうと努力しており、当分野で経験のある隊員要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 第一保健管区事務所に籍を置き、他のスタッフと共に管区内のコミュニティーや中・高等学校を巡回しながら、健全な青少年活動が行われるよう啓発活動を実施する。 ■ 周辺のコミュニティーや学校、保健センターを訪問し、思春期層の抱える問題の実態把握 ■ 青少年に対する啓発活動(望まない妊娠、性教育、煙草やアルコール、麻薬等の非行行為防止) ■ 病院や保健センターに来る妊娠した少女や問題を抱える未成年などへのケア		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 保健管区事務所執務室		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・第一保健管区事務所 医師(30代)、ソーシャルワーカー(50代) ・ロスアンデス病院 医師(40代)、小児科医(40代)、看護師(40代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(高地寒冷) 気温(0-20℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 451 - 08 - B - 04)

調査者名:折井 美喜子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
イエメン	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			3	21 / 3	

プログラム番号・名 4519999999999 プロジェクト名
 イエメン その他プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 社会・労働省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour

2) 配属先名 (日本語) インタラクション開発基金(NGO)
 (英語) Interaction in Development Foundation (IDF)

3) 任地 サナア市内
 首都(サナア)から 北 方向 0 Km
 主要都市(サナア)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 社会的弱者、特に難民(主にソマリア難民)等に対する様々な支援を行っているNGOで、UNHCRの資金援助を受け社会的サービスの提供、能力開発支援、ヘルスセンターの運営、収入向上のための職業訓練等を行っている。年間予算は28万ドル。外国の援助状況としては、上記の他、英NGO"PROGRESSIO"からHIV対策のボランティア1名が2008年から派遣されている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 イエメンには約12万人のソマリア難民がいるとされ、IDFでは難民のための保育園を運営する他、サナア市内にある8か所のコミュニティベースのデイケアセンターのサポートを行っている。難民の子供たちの将来のために幼児教育の充実も大切な要素と考えているものの、現状では母親が働いている間の預かり所として存在しているに過ぎない(母子家庭が主)。個人のみだけでは解決困難な問題を担う難民を心理・社会的にサポートし、よりよい保育園、デイケアセンターとなるようサービスの充実を目指し、将来的にイエメン人住民と共生していけるよう働きかけていくボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚のソーシャルワーカーと協力して下記の業務を行う
 ・保育園(1箇所)及びデイケアセンター(8箇所)を巡回し、施設の環境をよりよくするためのアドバイスを行う(衛生状態の改善、子供が生きる力を学ぶための環境づくり、ソマリア話者のためのアラビア語習得のサポートなど)
 ・身近にあるもの、リサイクル品を活用したおもちゃ作り
 その他、幼児教育隊員の協力を得ながら保育園、デイケアセンターのスタッフに対する研修、セミナーの企画、実施も期待されている

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 保育園:教育用玩具数点
 コミュニティベースのデイケアセンター:なし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 保育園:ダイレクター及び保育スタッフ2名
 コミュニティベースのデイケアセンター:地域に住むソマリア難民女性(20歳~40歳、自宅を預かり所として子供の母親から収入を得ている、アラビア語可)

5) 業務使用言語
 ● アラビア語
 ()
 ○ 英語
 ()

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由:同僚に対するアドバイスが求められるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度
 N

概地況

気候(高地、乾燥) 気温(15から35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 463 - 08 - B - 01)

調査者名: 神谷哲郎

国名	職種/指導科目 (コード 5404)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 ソーシャルワーカー	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Social Work			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000004
 社会的弱者支援

プロジェクト名 障害者支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity

2) 配属先名 (日本語) NGO シュムア協会
 (英語) NGO Shumuu Association for Human Rights and Care for the Disabled

3) 任地 カロ(ギザ)
 首都(カイロ)から 方向 Km
 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 シュムア協会は障害者の人権擁護、生活改善を目的に2001年に設立されたNGO団体。障害者の権利を守るために法律相談や権利擁護セミナーの開催などを行うとともに、障害者のための図書館、生計向上プロジェクトの運営、リクリエーション活動(音楽、演劇、美術など)にも力をいれている。青少年活動JOCVが2009年1月まで活動中。スペインのNGOが聴覚障害者に対して演劇指導を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 シュムア協会は、養護学校、聾唖学校に隣接しており、児童生徒たちが課外活動をするために通ってくる。リクリエーション活動の企画・実施および障害者の権利擁護のための演劇の地方での実施などの充実を図りたいとしており、現在青少年活動JOCVが支援をしている。今後は、その取り組みの一層の充実を図るとともに、障害児およびその家族へのサポートプログラム立案のためにボランティアの協力を要請してきた。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 聴覚・知的障害者を対象としたリクリエーションプログラムの企画立案、実施
 2. 地方での障害者権利擁護セミナーにおけるプログラム(演劇、音楽、創作ワークショップなど)のアイデアの提供、企画
 3. 聴覚・知的障害児およびその家族へのサポートプログラム立案
 4. 障害者支援関連ボランティアがチーム型で取り組んでいる活動への参画(障害者の社会参画に係る啓蒙活動、障害児への特別指導ワークショップなどを想定しているが、現在はチーム型活動の内容を検討している段階)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ワークショップ会場、図書館などが利用可能である。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 所長(弁護士) 1名
 スタッフ 20名(ワークショップ講師、図書館司書等)

5) 業務使用言語
 ● エジプト語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 社会経験 2年以上
 経験理由: サポートプログラム立案などを想定しているため。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 H 形態 N 現職教員特別参加制度

概地況域
 気候(半砂漠性気候) 気温(4-40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 009 - 08 - B - 03)

調査者名: 四方照美

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシ ア	職種 養護 指導科目	○新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)	●交替	○1年	2	21 / 2
		○ヶ月	3	21 / 3	年 月 から

プログラム番号・名 0090000000010

プロジェクト名

社会福祉向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of education

2) 配属先名 (日本語) ペラ州教育局特殊教育課
(英語) Perak Special Education Unit

3) 任地 ペラ州イポー市
首都(クアラルンプール)から 北 方向 300 Km
主要都市(イポー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ペラ州教育局には90校の特殊学級を持つ小、中、高校があり、クラス数は300クラスに上り、今後も増やす予定である。しかし、特殊教育に当たる教師の専門性は低く、ほとんどが一般の教師資格でわずか4日間の特殊教育にかかわる研修を終了したのみである。また、その数も十分でなく、臨時採用の教師も多い。年間予算約2.4億円。現在公的な学校教育が受けられる障害児は、聴覚障害児、視覚障害児、軽度知的障害児のみである。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
州では、一校ある養護学校(ろう学校)を中心に研修や情報収集機能をもつサービスセンターを設置し稼働し始めたばかりである。ペラ州は特殊教育において非常に活発に活動しており、全国で初めて肢体不自由児、重複障害児のクラスを作るなどさまざまな試みを実践しており、それゆえに実戦経験の長い日本からの指導者に期待している。当事務所では、重複障害児などの障害の重い児童もすべて学校教育を受けられるように、このような取り組みに支援すると言う意味でペラ州をモデル州として重点的に支援している。前任者は学校での指導を主として、重度障害児に対する取り組みやチームティーチングの普及などの取り組みを実践している。

2) 期待される具体的業務内容
1. ペラ州北部各学校を巡回して、児童に対する授業を通して指導を行う。
2. ペラ州北部各地域を巡回して地区レベルで教師に対する指導を行う。
3. 中堅の養護学級の教師に対して、より専門性の高い養護教育に関する講習会を開催する。
4. 他の養護隊員と協力して講習内容や、教材などの向上を図る。
5. 医療専門家など地元専門家とのネットワーク形成支援
6. ペラ州内で、養護教育に携わる教師に対する研修会に講師として参加し(現在、年2回、4日間開催)、養護教育の基礎を教える。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
基本的な教材、遊具、スポーツ器具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
ペラ州教育局特殊教育課 課長
ペラ州教育局特殊教育課 課長補佐 30歳代女性
イポー養護学校(小学校)、タイピン養護学校(中・高校) 教師
各学校の副校長および、養護学級担当職員

5) 業務使用言語
● マレーシア語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・教諭免許 養護学校教諭
性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 3年以上
経験理由: 現地には経験豊富な教師が多い
・知的障害児指導経験
理由: 養護学級の児童の殆どが知的障害児である
理由:

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車
研修等 H 形態 現職教員特別参加制度

概地況
気候(熱帯雨林) 気温(28~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 009 - 08 - B - 04)

調査者名: 四方照美

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 養護	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 0090000000010 プロジェクト名
 社会福祉向上プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education Malaysia
	2)配属先名 (日本語) 特殊教育局 (英語) Special Education Department
	3)任地 ケダ州アロスター市 首都(クアラルンプール)から 北 方向 550 Km 主要都市(アロスター)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省特殊教育局は1995年に設立、それまで教育省下で別々であった養護教育を一本化した。本局の任務は全国の小・中養護学校における計画と運営、職業訓練、調査、評価、研修となる。視覚障害および聴覚障害児に対しては養護学校、知的障害児に対しては身辺動作自立児童のみ、一般校の特殊学級にて教育を行っている。しかし、その他障害児に対しては責任を持たず福祉局に任せている。年間予算20億円。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は近年特殊学級の数を増やし、より多くの知的障害児の教育を目指しているが、養護教諭の数は不足しており教員資格を持たない代用教師を多く活用せざるを得ない状態になっている。また、多くの養護教諭は4日間の専門コースを終了したのみでその知識や技術は十分ではない。そこで、本局では各州にサービスセンターを設置し、リソースセンターとして研修機能、研究機能を持たせ養護教員のレベルアップを図ることになった。現在5州と本局にこのセンターが存在し、各州に主に研修を担当するボランティアが要請されている。当要請では積極的に活動しているケダ州サービスセンターを中心に活動し、州内の教師への講習会や巡回指導を行う。		
	2)期待される具体的業務内容 ・ケダ州内特殊教育局下の教師に対して講習会、ワークショップなどを開催する。 ・カウンターパートにあたるサービスセンター専属の教師とともに、学校巡回を実施し、講習会後のフォローアップや地方での活動を展開する。 ・就労に向けての生徒指導、就労支援についての教師への助言、指導。 ・他のボランティアと協力して活動する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 スポーツ、レクリエーション、教材など多々		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭	性別理由:
		学歴理由:
	・経歴 指導経験 3年以上	経歴理由: 当地に指導経験の長い教師が多いため
	・知的障害児指導経験	理由: 特殊学級の対象児はすべて知的障害児

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車	H		

概地域	気候(亜熱帯) 気温(25-33℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(JL 009 - 08 - B - 05)		調査者名:四方照美		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
マレーシア	職種 養護 (コード 5405)	○新規	●2年	1 21 / 1
	指導科目			2 21 / 2
ア	職種(英) Nursing of Disabled People	●交替	○1年	年 月 から
	指導科目(英)	2 代目	○ヶ月	3 21 / 3
プログラム番号・名 0090000000010		プロジェクト名		
社会福祉向上プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of education			
	2) 配属先名 (日本語) ペラ州教育局特殊教育課 (英語) Perak Special Education Unit			
	3) 任地 ペラ州イポー市 首都(クアラルンプール)から 北 方向 300 Km 主要都市(イポー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペラ州教育局には90校の特殊学級を持つ小、中、高校があり、クラス数は300クラスに上り、今後も増やす予定である。しかし、特殊教育に当たる教師の専門性は低く、ほとんどが一般の教師資格でわずか4日間の特殊教育にかかわる研修を終了したのみである。また、その数も十分でなく、臨時採用の教師も多い。年間予算約2.4億円。現在公的な学校教育が受けられる障害児は、聴覚障害児、視覚障害児、軽度知的障害児のみである。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 州では、一校ある養護学校(ろう学校)を中心に研修や情報収集機能をもつサービスセンターを設置し稼働し始めたばかりである。ペラ州は特殊教育において非常に活発に活動しており、全国で初めて肢体不自由児、重複障害児のクラスを作るなどさまざまな試みを実践しており、それゆえに実戦経験の長い日本からの指導者に期待している。当事務所では、重複障害児などの障害の重い児童もすべて学校教育を受けられるように、このような取り組みに支援すると言う意味でペラ州をモデル州として重点的に支援している。前任者は学校での指導を主として、重度障害児に対する取り組みやチームティーチングの普及などの取り組みを実践している。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. ペラ州南部各学校を巡回して、児童に対する授業を通して指導を行う。 2. ペラ州南部各地域を巡回して地区レベルで教師に対する指導を行う。 3. 中堅の養護学級の教師に対して、より専門性の高い養護教育に関する講習会を開催する。 4. 他の養護隊員と協力して講習内容や、教材などの向上を図る。 5. 医療専門家など地元専門家とのネットワーク形成支援 6. ペラ州内で、養護教育に携わる教師に対する研修会に講師として参加し(現在、年2回、4日間開催)、養護教育の基礎を教える。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な教材、遊具、スポーツ器具			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ペラ州教育局特殊教育課 課長 ペラ州教育局特殊教育課 課長補佐 30歳代女性 イポー養護学校(小学校)、タイピン養護学校(中・高校) 教師 各学校の副校長および、養護学級担当職員	5) 業務使用言語 ● マレーシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 現地には経験豊富な教師が多い ・知的障害児指導経験 理由: 養護学級の児童の殆どが知的障害児である 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		H		
概地況	気候(熱帯雨林) 気温(28~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 009 - 08 - B - 06)

調査者名: 四方照美

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシ ア	職種 養護	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 0090000000010 プロジェクト名
 社会福祉向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of education
	2) 配属先名 (日本語) ペラ州教育局特殊教育課 (英語) Perak Special Education Unit
	3) 任地 ペラ州イポー市 首都(クアラルンプール)から 北 方向 300 Km 主要都市(イポー)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 3 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペラ州教育局には90校の特殊学級を持つ小、中、高校があり、クラス数は300クラスに上り、今後も増やす予定である。しかし、特殊教育に当たる教師の専門性は低く、ほとんどが一般の教師資格でわずか4日間の特殊教育にかかわる研修を終了したのみである。また、その数も十分でなく、臨時採用の教師も多い。年間予算約2.4億円。現在公的な学校教育が受けられる障害児は、聴覚障害児、視覚障害児、軽度知的障害児のみである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 州では、一校ある養護学校(ろう学校)を中心に研修や情報収集機能をもつサービスセンターを設置し稼働し始めたばかりである。ペラ州は特殊教育において非常に活発に活動しており、全国で初めて肢体不自由児、重複障害児のクラスを作るなどさまざまな試みを実践しており、それゆえに実戦経験の長い日本からの指導者に期待している。当事務所では、重複障害児などの障害の重い児童もすべて学校教育を受けられるように、このような取り組みに支援すると言う意味でペラ州をモデル州として重点的に支援している。前任者は学校での指導を主として、重度障害児に対する取り組みやチームティーチングの普及などの取り組みを実践している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ペラ州キンタ地区を中心に各学校を巡回して、児童に対する授業を通して指導を行う。 2. ペラ州キンタ地区を中心に地域を巡回して地区レベルで教師に対する指導を行う。 3. 中堅の養護学級の教師に対して、より専門性の高い養護教育に関する講習会を開催する。 4. 他の養護隊員と協力して講習内容や、教材などの向上を図る。 5. 医療専門家など地元専門家とのネットワーク形成支援 6. ペラ州内で、養護教育に携わる教師に対する研修会に講師として参加し(現在、年2回、4日間開催)、養護教育の基礎を教える。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ペラ州教育局特殊教育課 課長 ペラ州教育局特殊教育課 課長補佐 30歳代女性 イポー養護学校(小学校)、タイビン養護学校(中・高校) 教師 各学校の副校長および、養護学級担当職員	5) 業務使用言語 ● マレーシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 現地には経験豊富な教師が多い				
・知的障害児指導経験 理由: 養護学級の児童の殆どが知的障害児である					
・肢体不自由児指導経験 理由: イポー区域では肢体不自由児の教育が始まった					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			H		

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(28~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 012 - 08 - B - 10)

調査者名: 杵鞭 政樹

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 養護 指導科目	● 新規	● 2 年	1	21 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2	21 / 2
		代目	○ 月	3	/

プログラム番号・名 0120000000041 プロジェクト名
 基礎的社会的サービス拡充プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) Philippine National Volunteer Service Coordinating Agency
	2) 配属先名 (日本語) ルクバン1地区パアラン小学校特殊教育センター (英語) Paaralang Elematary School SPED Center in Lucban 1 District
	3) 任地 ケソン州ルクバン町 首都(マニラ)から 南東 方向 80 Km 主要都市(ルセナ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は小学校の一部として、選抜児童クラスや障害を持つ児童を対象に設置されている特殊教育センター(SPEDセンター)である。障害を持つ児童のクラスは、聴覚障害児及び知的障害児を対象としている。SPEDセンターが対象とする児童数は約200人。(その大半は選抜児童クラス)先生は約8名(学習促進クラス6名、知的障害児クラス1名、聴覚障害児クラス1名)。センターの人件費を除く年間運営費は約15千円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先の対象児童の多くは他の児童より学習能力の高い選抜クラスに属しているが、知的障害や聴覚障害を持つ児童も各20名程度在籍している。フィリピンでは、障害を持つ児童への教育に携わる教師養成の場が特段ないため、同校の教師陣も特殊教育の教員資格は有するものの、専門知識は薄い。その中でも、教師が試行錯誤しながら対応している自閉症児等知的障害児を対象とする分野で、障害のレベルに応じた指導案やカリキュラムの策定、同僚教師や家庭への指導・助言等を強化するために隊員の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 主な活動内容は次のとおり。
 ・同僚の先生をサポートしながらの現状把握と分析・改善点の検討
 ・教員レベルで行える生徒の障害・発達レベルの判断方法の指導
 ・自閉症やダウン症等に関する知識、教授法についてのセミナーや研修会を通じた同校及び周辺地域の養護学校教師のレベルアップ
 ・障害児をもつ家庭への各種指導・助言、パンフレットの作成等
 ・SPEDに通う児童に適した学校プログラムの改善についての助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ホワイトボード

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 知的障害児担当教諭 1名 30歳代 女性 生徒(3~20歳代)、保護者	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭
	性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由: 先生(大卒以上)との協働となるため
	・経験 実務経験 4年以上 経験理由: 実務経験に即した助言、指導が求められるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	H		

概地況域	気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---

要請番号(JL 012 - 08 - B - 13) 調査者名: 杵鞭 政樹

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ン	職種 養護 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	21 / 2
	3			/	
				年 月 から	

プログラム番号・名 0120000000041 プロジェクト名
 基礎的的社会サービス拡充プログラム

1) 受入省庁名(日本語) ボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) Philippine National Volunteer Service Coordinating Agency

2) 配属先名 (日本語) サリアヤ東小学校特殊教育センター
 (英語) Sariaya East Cenral School SPED Center

3) 任地 ケソン州サリアヤ町
 首都(マニラ)から 南東 方向 50 Km
 主要都市(マニラ首都圏)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同配属先は小学校の一部として、知的・聴覚障害児童を対象に設置されている特殊教育センター(SPEDセンター)である。児童数は知的障害児学級、聴覚障害児学級共に約20人ずつ。先生は3名(知的障害児クラス1名、聴覚障害児クラス2名)。センターの件費を除く年間運営費は約13千円。教材費等は先生のポケットマネーやバザーの売り上げ、寄付金によってまかなわれている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同センターでは先生達は積極的に授業に取り組んでいるものの、知的障害や自閉症児を対象とする学級で教授方法や授業内容、生活支援のための技能訓練が十分に行われていない状況にある。同校の教師陣は特殊教育の教員資格は有るものの、教員不足も手伝って、新しいことを学ぶ余裕や機会が少ない状況にある。障害のレベルに応じた指導案やカリキュラムの策定、教材の改善、生活支援活動の改善、同僚教師や家庭への指導・助言等を強化するために隊員の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 主な活動内容は次のとおり。
 ・同僚の先生をサポートしながらの現状把握と分析・改善点の検討
 ・日常の授業サポートを通じた自閉症児等に関する知識、教授法についての同僚教師への助言や近隣養護学校教諭を対象としたワークショップ等の開催
 ・教材等の改善
 ・生活支援活動の改善および指導
 ・障害児をもつ家庭への各種指導・助言、パンフレットの作成等

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 机、椅子、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 知的障害児担当教諭 1名 30歳代 女性
 生徒(3~20歳代)20名程度、保護者

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ○ その他 (タガログ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 ・学歴 大卒 学歴理由: フィリピンにおける養護教諭は大卒資格が必要
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 経験のある先生を対象とするため、特別支援級や理由: 養護学校での実務経験が必要
 ・教員免許 理由:
 ・障害児指導経験 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 有 無 車輦 単車 自転車 H

概地 気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 26 日

要請番号(JL 018 - 08 - B - 01)

調査者名: 坂下 英喜

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 養護	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	21 / 3
プログラム番号・名 社会的弱者支援プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 基礎教育局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Department of General Education.				
	2) 配属先名 (日本語) 第9特別教育センター (英語) Special Education Center, Region 9				
	3) 任地 コンケン県 首都(バンコク)から 北 方向 450 Km 主要都市(コンケン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本センターは障害児と健常児の統合教育の推進を目的として1998年に開設され、タイ東北部の東地区6県を管轄している。センターでは1歳~18歳までの視聴覚障害、知的障害、身体障害、自閉症など様々な障害のある児童・生徒に対して支援を行うとともに、セミナーや研修会等を行い、保護者、周辺の学校の教員への啓蒙活動も併せて実施している。現スタッフ総数は約40名(うち、作業療法士2名、理学療法士2名)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当センターではこれまで2代にわたって隊員(作業療法士)が活動した。初代の隊員は、障害児についての基本的な知識や技術(コミュニケーションのとり方、音楽や運動を取り入れた効果的な指導法、危険防止策等)を職員に紹介し、関係者の意識と理解を高めた。2代目の隊員は障害児の発達段階に応じた個別の治療・訓練に取り組んだ。現在、センターの利用者の半数が自閉症児となっており、自閉症児の数が急激に増加しているが、専門的な立場から対応できる職員がいないため、今回、自閉症児への対応ができる養護隊員の派遣を依頼してきたものである。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 自閉症児と障害児の個別療育計画(IEP)の充実のための助言と指導 例: 診断評価の実施と個別評価用紙の改善等 2 療育のための教具や機器類の工夫と改善 3 スタッフや保護者、周辺の一般の学校の教師への助言と技術指導 *センター長は最近米国にて自閉症の研修を受講。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理学療法室、作業療法室、理学療法用具(Hotpack, Parallel Bar)、作業療法用具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 30代前半女性 作業療法士 修士 経験10年 20代前半女性 作業療法士 経験1年 20代後半女性2名 理学療法士(経験5年と7年)		5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 養護学校教諭				
	・性別 女性		性別理由: 関係者が女性であり、配属先の強い希望による。		
	・学歴 大卒		学歴理由:		
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 指導のためには障害児教育の実践経験が必要 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号(JL 060 - 08 - B - 04)

調査者名:佐野 千裕

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 養護 (コード 5405)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	21 / 3	
		3	/			

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名
 民主的な行政制度の整備・強化

1) 受入省庁名(日本語) 女性児童社会福祉省/社会福祉評議会
 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council

2) 配属先名 (日本語) パタンCBRO
 (英語) Patan CBRO (Community Based Rehabilitation Organization)

3) 任地 ライトプール市クポンドール
 首都(カトマンズ)から 南 方向 3 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 地域の資源や人材を利用し、地域と協力して障害者の支援を行うことを目的として、1995年に設立されたNGO。デイケアセンター(障害児療育施設:約40名)では、日常生活における知的障害児の自立支援やリハビリを行っている。また、フィールドでは、リハビリテーションやカウンセリングのために障害児の家庭訪問も展開中。現在、JOCV1名(養護、09年3月まで)が活動中。海外の短期ボランティアの受け入れもあり。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ネパールでは、特に知的障害者に対する意識や理解は極めて低く、知的障害者に関わる人材も少ない。当配属先のデイケアセンターのスタッフ及びフィールドワーカーは、数ヶ月の研修を受けただけで専門的な知識や技術は不足している。現在派遣中の養護隊員は、主にデイケアセンターで知的障害児に対する全般的な世話や個々にあった対応方法を考えたり、スタッフに対する実践指導や現場改善に努めている。しかし、スタッフの各障害に対する知識や特殊教育の先生としての意識は未だ低い。当配属先は、スタッフの意識及び知識向上を目指しているため、引き続きJICAボランティアを必要としている。

2) 期待される具体的業務内容
 ① デイケアセンターでスタッフと一緒に働きながら、各障害児に応じた対応方法を実践指導する。
 ② フィールドワーカーと一緒に障害児の家庭訪問をしながら、フィールドワーカー及び家族に対してアドバイスを行う。
 ③ 同じ組織下にあるバクタプールCBRO配属予定(H20秋募集で要請中)の理学療法士隊員と協力して、両機関のスタッフに対して実践指導を行う。また、情報交換や勉強会のための定例ミーティングや障害者理解のための啓発支援などを企画して、両スタッフの関係強化に努める。

※関係者に対する研修会や勉強会開催など、社会的弱者支援分野におけるボランティアとの協力活動も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特別な機材はないが、スタッフと一緒に必要な教材を工夫して作る。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ・18名のスタッフ(フィールドワーカー5、コーディネータ1、スーパーバイザー1、デイケアスタッフ6、ヘルパー4、バス運転手1)
 ・約15名の地域ボランティア

5) 業務使用言語
 ● ネパール語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:実践指導が必要なため
 ・知的障害児教育経験 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	

概地況 気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 063 - 08 - B - 02)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタ ン	職種 養護	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名: 障害者福祉支援プログラム
プロジェクト名: プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education
	2) 配属先名 (日本語) ライジングサン養護学校 (英語) Rising Sun Institute for Special Children
	3) 任地 ラホール 首都(イスラマバード)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1984年に理事長夫妻が創設したNGOの養護学校で、一軒家のリビングから始まった。対象疾患のほとんどは知的障害、自閉症、脳性麻痺、小頭症や重複障害であり、3歳から45歳までの生徒が通っている。職員は、心理士、養護教員、理学療法士、言語療法士、日常生活訓練指導員、感覚統合訓練スタッフがいる。現在、新校舎を建設中で、完成後は受入を大幅に拡大する予定である。KOICAボランティア(音楽)も活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 二つのキャンパスがあり、生徒数は195名ほど。現在は、生徒の障害の種類、身体的・知的レベルに関わらず一律の授業が行われており、子どもを尊重した授業が展開されていない。教員たちは、養護教育の知識や理論は持っているものの、実践が伴っていない状態である。様々なサービス(理学療法、感覚統合、言語聴覚、日常生活訓練)を提供しているが、部門ごとに分かれており、相互の連携も難しい状況である。 隊員には、子どもの身体的・知的レベルに合わせた楽しい授業の提案と、それら技術の伝達が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・身体的、知的レベルに合わせた生活単元学習を提案する。 ・初代隊員は同僚教員に対し、チームティーチングを導入しているが、理解が未だ不十分のため、引き続き研究授業等を通じてチームティーチングの定着を図る。 ・同時期に派遣される予定の作業療法士隊員と情報を共有し、教師にアプローチを図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各教室、個人用ロッカー、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事長 男性 70歳代(創設者) 校長 女性 60歳代 養護教員 20名 女性 主に20歳代 職業訓練クラス教員 22名 男女 20~40歳代 ほかスタッフ含め計70名	5) 業務使用言語 ● ウルドゥー語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭	性別理由: 女性の身体に触れるため。
	・性別 女性	学歴理由:
	・経歴 実務経験 3年以上	経歴理由: 同僚に技術を伝達するため。
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	

概地 況域	気候(半乾燥地帯) 気温(3~48℃位) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---	--------------------------------------



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 063 - 08 - B - 04)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パキスタン	職種 養護 指導科目 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			1 21 / 1	年 月 から
				2 21 / 2	
			3 21 / 3		

プログラム番号・名: 障害者福祉支援プログラム
 プロジェクト名:

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education
	2) 配属先名 (日本語) 知的養護訓練学校 (英語) Special Education & Training Centre
	3) 任地 ラホール 首都(イスラマバード)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 知的障害者を対象にしたNGOが運営する養護学校。職業訓練クラスはかなり充実している。養護部門のほか、貧困層を対象にした青空教室も野外で行われている。また、ラホール近郊の6村を対象に保健教育活動やCBR(地域リハビリテーション)を行っている。教員数:21名、生徒数約150名 年間予算:11,588,000パキスタンルピー(約1,815万円)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在の養護教育部門での授業方法は、教員の知識が十分ではなく、新しい授業の展開、新しい取組の提供が求められている。日本で行われている養護教育を紹介し情報提供することによって、教育の質をさらに高めたいという運営側の強い要望がある。教員の質の向上をめざしたトレーニングも計画されている。対象年齢は、5歳から20歳前後。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・養護クラスでは、同僚教員と教育方法などを共有し、障害児に対する教育の質を高めるようトレーニングを計画する。 ・職業訓練クラスにおいて、ほかの学校の協力隊員と協力して展示販売会などを行う。 ・校内のほか、CBR(Community-based Rehabilitation: 地域社会中心型リハビリテーション)も行っているため、配属先と話し合い、校外での活動も後々展開し、学校に通えない子どもや障害児の現状を把握する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各教室	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表 女性 60歳代 教員数 21名 男女 20~40歳代 理学療法士:男性2名、女性1名

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	6) 選考指定言語
	・教諭免許 養護学校教諭	☑ 英語 (レベル:)
	・性別 女性	□ (レベル:)
	・経験 実務経験 3年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	

概地況	気候(半乾燥地帯) 気温(3~48℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 063 - 08- B - 05)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタン	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	21 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名: 障害者福祉支援プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education

2) 配属先名 (日本語) サルサイヤ養護学校
 (英語) Siriyed Special Education Complex

3) 任地 ファイサラバード
 首都(イスラマバード)から 南西 方向 300 Km
 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 256名の身体障害児が通っている公立の学校、身体障害児部門(肢体不自由児、脳性麻痺児)、知的障害児部門、聴覚障害児部門、視覚障害児部門に分かれている。各部門5~6クラスで、各クラス15名前後の生徒がいる。対象年齢は4歳から25歳。職業訓練クラスも設けられている。また、生徒のみの対象ではなく、理学療法の外来部門も併設している。年間予算:5,430,000パキスタンルピー(約850万円)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在、養護教員免許を所持している教員は数名であり、多くの教員は他教科の免許で養護教育を行っている。そのような背景から、知的障害児に対する接し方や教育の仕方に不安を抱いており、それらの専門知識が求められている。また、生徒数に対し教員数が少なく充実した授業が十分に行えていないため、効率の良い授業の提案が望まれている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・知的障害部門において、授業で実施できるアクティビティを提案し授業に取り入れる。
 ・音楽や体育の教師がいないことから、それらの授業を提案する。
 ・毎月、親との懇談の日を設けているので、それらについて助言を行う。
 ・理学療法士隊員の要請も出されているため、情報を共有し活動に役立てる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 各教室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 校長 男性 50歳代(理学療法士)
 教員 約10名 20~40歳代
 理学療法士:男性2名、女性1名
 理学療法アシスタント 7名

5) 業務使用言語
 ● ウルドゥー語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 養護学校教諭

・性別 女性 性別理由: 同僚教員がみな女性のため。
 学歴理由:

・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 同僚に技術を伝達するため。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等: H 形態: 現職教員特別参加制度

概地況域: 気候(半乾燥地帯) 気温(3~48℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 063 - 08 - B - 07)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 養護 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 障害者福祉支援プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education

2) 配属先名 (日本語) タンジール・リサン養護学校
 (英語) Tanzeem ul Lissan.

3) 任地 ファイサラバード
 首都(イスラマバード)から 南西 方向 300 Km
 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 年齢:3~22歳の障害を持つ生徒が通うNGOで、知的養護学校、聴覚学校、外来部門から成り立っている。知的養護学校部門では、タオルのたたみ方やボタン付けなどのADL指導を積極的に行っており、生徒10名に対し教員は1名の割り合いである。年間予算:12,500,000パキスタンルピー(約19,600万円)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在、知的学校部門では、上述のようにADL指導を取り入れ高い意識を持って教員は取り組んでいるが、より教育の質を高めるため、新たな授業の展開やアクティビティを取り入れた授業の提案を望んでいる。
 特に知的障害児(脳性麻痺が主)に対する接し方や教育の仕方に対する専門知識が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・知的障害部門において、授業で実施できるアクティビティを提案し授業に取り入れる。
 ・ADL指導はすでに行われているが、それらの取組みや行い方に対し、助言を行う。
 ・理学療法士隊員の要請も出されているため、情報を共有し活動に役立てる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 各教室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 代表 男性 50歳代
 校長 女性 40歳代
 養護教員 15名 主に女性 30歳代
 理学療法士 女性1名、理学療法アシスタント 男女1名ずつ

5) 業務使用言語
 ● ウルドゥー語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 養護学校教諭
 ・性別 女性 性別理由:女性の身体に触れるため。
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:同僚に技術を伝達するため。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 H 形態 N 現職教員特別参加制度

概地況 気候(半乾燥地帯) 気温(3~48℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 063 - 08 - B - 13)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタン	職種 養護	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	21 / 3
プログラム番号・名 障害者福祉支援プログラム		プロジェクト名			
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education				
	2) 配属先名 (日本語) キングストーン障害学校 (英語) Kingston school for Handicapped Children				
	3) 任地 アボタバード 首都(イスラマバード)から 北西 方向 180 Km 主要都市(イスラマバード)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に設立されたNGOが運営する障害児学校で、限られたリソースの中で熱心な教育が行われている。運営資金は主に校長の父親(サウジアラビア在住)によって賄われている。生徒数は、約140名前後。スタッフは、校長のほか、女性教員19名、理学療法士(男性)1名がいる。年間予算:12,000米ドル/1,272,000円 2008年から同任地では、「JICA障害者社会参加促進プロジェクト」開始される予定。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当学校では、現在「インクルーシヴ教育」に取り組んでおり、新しい教育法を模索している。可能な範囲での情報収集には努めているが、女性教員らが入手できる情報はイスラム国ということもあり限られている。学校としては、より良い教育を行うために新しいものをどんどん取り込んでいきたいと考えている。また、家族なども気軽に学校に来る、生徒も校長室に入りするなど比較的開かれている状況である。 以上を踏まえて、ボランティアからは新しい知識が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・障害児教育における基本的知識を伝え、同僚教員に助言を行う。障害の程度によって、それぞれのクラスに分かれているのでそれぞれに合った指導法等を助言する。 ・はさみの使い方など手先を使うアクティビティの指導について助言を行う。 ・生徒の両親や家族の相談に乗ったり助言を行う。 ・障害者スポーツ大会に積極的に参加しているので、大会前には障害者スポーツにおける指導や助言を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各教室				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 男性 30歳代 1名 教員 女性 30歳代 19名 理学療法士 男性 30歳代 1名		5) 業務使用言語 ● ウルドゥー語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 養護学校教諭				
	・性別 女性		性別理由: 女性の身体に触れるため。		
	・経験 実務経験 3年以上		学歴理由: 経験理由: 同僚に技術を伝達するため。		
理由:		理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			H	N	
概況	気候(半乾燥地帯) 気温()		-3~48℃位		電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		

要請番号(JL 063 - 08 - B - 14)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 養護 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 障害者福祉支援プログラム

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare & Special Education

2) 配属先名 (日本語) 障害者養護学校
 (英語) Special Education Center for Physically Handicapped

3) 任地 アボダバード
 首都(イスラマバード)から 北西 方向 180 Km
 主要都市(イスラマバード)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 理学療法、作業療法部門を併設している連邦政府の養護学校。生徒は、4歳～15歳までの肢体不自由児55名で、保育園～8年生までのクラスがあり、職業訓練も行われている。
 同地アボダバードにて開催されている年1度の障害児スポーツ大会に積極的に参加している。
 2008年から同任地では、「JICA障害者社会参加促進プロジェクト」開始される予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 国内の多くの養護学校では、教科学習が主に行われており、アクティビティを取り入れた授業は行われていない。また、教員の指導経験は長い、授業内容、指導技術の質は高いものとは言えず、同校の障害者教育の指導技術の改善、向上をめざす。同校への隊員の派遣実績はないが、以前近隣のマンセラに養護隊員が派遣されており休暇時に訪問した経緯もあることから、JOCVの活動を知り要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容

- ・アクティビティを取り入れた授業などを紹介し新しい試みを提案する。
- ・小規模な大会ではあるが、障害児スポーツ大会への参加時には、スポーツ指導も行う。
- ・職業訓練クラスにおいて、助言を行う。(はさみの使い方など手先を使うもの、工作など。)
- ・生徒の家族に対して、ホームプログラムを提供する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 各教室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 男性 30歳代 1名 教員 女性 30歳代 19名 理学療法士 男性 30歳代 1名	5) 業務使用言語 ● ウルドゥー語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

- ・教諭免許 養護学校教諭
- ・性別 女性 性別理由: 女性の身体に触れるため。
- ・経験 実務経験 3年以上 学歴理由: 経歴理由: 同僚に技術を伝達するため。

理由:
理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

H

概地況域 気候(半乾燥地帯) 気温(-3~48℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号(JL 127 - 08 - B - 04)

調査者名: 菱田 靖

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ソロモン	職種 養護	○ 新規	● 2 年	1	21 / 1	
	指導科目			● 交替	2	21 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People				3	/
	指導科目(英)	○ 2 代目	○ 1 年	○ 月	年 月 から	

プログラム番号・名 1270000000006

プロジェクト名

地域医療改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健医療省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Services
	2) 配属先名 (日本語) 赤十字特別発達支援センター (英語) Red Cross Special Development Centre
	3) 任地 ホニアラ郊外 首都(ホニアラ)から 西 方向 3 Km 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは身体障害児への機能訓練を行う国内唯一の機関として1977年に設立された。運営は赤十字が行っているが、教育省や民間からの財政援助もある。年間予算は約50万円。スタッフは教師4名、研修生2名からなる。生徒数は約80名。コミュニティーに向向いての訓練や、地方の障害児訓練従事者を対象とした研修会も実施している。現在までに9名の隊員が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
センターは、聴覚障害クラス(2クラス)、知的障害クラス(2クラス)、障害種混合の幼・児童クラス、肢体不自由クラスの計6クラスを運営している。これまで、養護JOCVが障害種混合クラスで、理学療法士JOCVが肢体不自由クラスで活動してきた。月～木の午前中はセンターでの活動、月～木の午後と金曜は障害児宅への訪問教育を実施してきた。混合クラスはJOCVとC/Pが担当してきたが、肢体不自由クラスはJOCVのみが担当し、学校側の関心が薄かったが、JOCVの働きかけにより、肢体不自由クラスを担当する現地スタッフを育成することが決定した。

2) 期待される具体的業務内容
・同センターに通う肢体不自由児クラス(1～5人/日)へのリハビリテーションを中心とした教育活動(月～木の午前中)
・ホニアラ周辺の障害児宅(肢体不自由、知的障害など)への訪問教育(月～木の午後および金曜)
・上記障害児家族に対するリハビリ方法および教育技法の指導
・肢体不自由クラスの運営強化
・ソロモン人教師に対する指導
・他州で開催されるワークショップにて、リハビリ方法および教育技法の指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
平行棒・マット(4枚)・訓練用階段・歩行器・杖・玩具など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(40代女性、フィジー・オーストラリアで障害児教育を履修) 教員3名(40代1名、20代2名、うち2名は日本での研修経験あり) 研修生2名(20代) 運転手1名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: スタッフを育成するため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(25~33℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 224 - 08- B - 02)

調査者名:丸田隆弘調整員

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 養護 指導科目	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	21 / 2
	3			21 / 3	

プログラム番号・名 2240000000002

プロジェクト名 ボランティアプログラム

ボランティアプログラム

1) 受入省庁名(日本語) 経済企画開発省
 (受入機関名)(英語) The Economy, Planning and Development Ministry

2) 配属先名 (日本語) ドミニカ・リハビリテーション協会 サンティアゴ養護学校
 (英語) Dominican Association of Rehabilitation ,Santiago Special Education School

3) 任地 サンティアゴ市
 首都(サント・ドミンゴ市)から 北西 方向 155 Km
 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ドミニカ・リハビリテーション協会は、首都サント・ドミンゴ市に本部を持つNGO組織であり、全国に19の支部・学校を持つ。今回の要請はその中の1校での活動となる。同校は知的障害児を対象とした教育サービスを提供しており、対象児童生徒は5歳~17歳。協会全体の年間予算は1800万円(2006年)で政府からの予算的な支援は全体の14%を占める。他国からの援助は無い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は知的障害児を対象とした基礎教育サービスを提供している教育機関である。学校菜園(野菜や果樹など)を通じた知的障害児の教育活動をより豊かにするために設置された菜園の運営や、手工芸のクラスを提供するため教員養成が必要とされている。現在10名の養護教諭が児童の教育活動に携わっているが、これらの教諭を対象とした指導を行っている。前任者は美術の免許を持っていたため、主に手工芸の授業を通して教員の指導技術向上を図った。スタッフは勉強熱心であり、大学の講座で得た情報を職員間で共有している。

2) 期待される具体的業務内容
 ・教員への講習会の実施、授業への助言や支援を行う。
 ・生徒への教育支援を行う。
 ・学校菜園を有効に活用するための助言を行う。また、生徒へは簡単な菜園管理の指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特に無し。
 事務所にはパソコン1台がインターネットにつながっている。職員の研修用としてプロジェクター1台有り。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ①音楽・体育・絵画の専科教諭3名 3男性
 ②他は全部女性教諭 数名 20歳~50歳
 全員職務熱心で教育に対する情熱有り。土曜日に大学に通い、教員免許取得を目指す人もいる。

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 養護学校教諭
 性別理由:
 ・学歴 大卒 学歴理由:指導的立場に立つため。
 ・経験 指導経験 3年以上 経験理由:様々な状況への対応が求められるため。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度
 N

概況
 気候(海洋性亜熱帯)気温(18度~33度℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 8 日

要請番号(JL 239 - 08 - B - 19)

調査者名:石井 静

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ホンジュ ラス	職種 養護 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)		○1年	2	21 / 3	
			○ヶ月	3	/	

プログラム番号・名 2390000000007

プロジェクト名

Quality Of Lifeプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of International Cooperation (SETCO)
	2) 配属先名 (日本語) カサアユダ (英語) Foundation Casayuda
	3) 任地 コマヤグア県コマヤグア市 首都(テグシガルバ市)から 北西 方向 100 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年設立したNGO施設である。地域に唯一の施設であるため、様々な障害(聴覚障害、知的障害・ダウン症・自閉症・脳性麻痺等)を持つ児童を受け入れている。授業は月から金の7:00-12:00、午後(2:00-4:00)は一部の生徒(特に聴覚障害を持つ児童)が作業訓練(陶芸や美術)の授業を受けている。生徒数約108名(50%:聴覚障害、50%:その他の障害)。年間予算約29,500米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 全教員が小学校教諭の資格を持っているが、障害児教育の専門性知識は有していない。障害児教育の知識については、若干の講習会への参加によるものほとんどは経験に頼るところが大きい。授業カリキュラムなど基盤はできているものの、授業の改善、職員の専門的知識の向上や指導法の改善は必要であり、専門知識を有するボランティアの支援が必要となり、本要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・知的障害児クラスの授業内容の見直しおよび改善および同僚と共に授業を実施する。 ・同僚に対し、障害児教育について支援する。 ・肢体不自由(脳性麻痺等による)の児童に対し、自立活動の指導・支援をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、運動場、PC		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員25名(内:教師10名、インストラクター2名)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 3年以上	
	経験理由:業務遂行上必須 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(18-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(JL 318 - 08 - B - 09) 調査者名: 伊藤美恵

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 養護 (コード 5405)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 3180000000006 プロジェクト名 保健衛生向上

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉省
(受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare

2) 配属先名 (日本語) マノス・ウニーダス養護施設(NGO)
(英語) Foundaton for Manos Unidas

3) 任地 テウングラウア県ティサレオ市
首都(キト)から 南 方向 170 Km
主要都市(ティサレオ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ティサレオ市カトリック教会直属の養護施設であり、社会福祉省認可のNGO団体として、1999年に設立された。主に、知的障害を持つ乳幼児から20歳位までの成人を対象に養護教育を行っている。音楽療法や理学療法、言語療法を通して障害者の身体及び知的発達を促し、かつ、生徒の自立の方法を模索している。年間予算は、約200万米ドルである。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同施設には、現在、35名の障害者(知的障害、ダウン症、脳性麻痺、聴覚障害等)が学んでおり、養護教員2名、理学療法士1名、医師1名の職員が指導にあっている。同施設では、音楽療法の導入を3年程前から行っており、H17-2次隊の隊員が、歌唱指導、音楽に合わせた運動、打楽器、竹スティックによる演奏指導を行い、音楽療法の基礎を築いたが、音楽療法をを実施できる人材育成には、まだ、時間を要するとして、2代目の隊員の要請へと繋がった。

2) 期待される具体的業務内容
・音楽療法を通して、障害者に音楽の楽しさを教えると共に他人との協調や情緒の発達を促し、手先の器用さを引き出す。(できれば、キーボードやギター等の楽器を弾きながらの指導ができるとうまい)
・同施設には楽器の心得のある養護教師がいないため、歌唱やリズムを取る、音楽に合わせた遊戯等を中心にした指導を確立すると共に人材を育てる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
キーボード(ヤマハ)、ラジカセ、クラリネット、マラカス。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
養護教員2名(30代)、理学療法士1名、作業療法指導員2名、医師1名。

5) 業務使用言語
● スペイン語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 2年以上 経歴理由: 障害児指導経験
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 N

概地 気候(標高3,100m) 気温(10~25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 11 日

要請番号(JL 324 - 08 - B - 19)

調査者名: 池田 博司

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 養護 指導科目	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	21 / 3
				3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 324000000011 プロジェクト名
 協力案件再活性化(フェックス)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) デイビナ・E 特殊教育センター (英語) Divina.E Special Education Center
	3) 任地 パラグアリ県パラグアリ市 首都(アスンシオン市)から 南東 方向 66 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) デイビナ・エスペランサ特殊教育センターは、身体障害児や学習停滞児対象の教育機関として2001年に設立された。2004年には、日本の草の根無償資金協力によって施設が新設され、現在では児童約80名(午前約40名、午後約40名)、教師約10名が在籍し、施設の規模では地域の障害児教育の拠点となっている。政府から配分されている予算は人件費のみで、運営資金は寄付等で賄われている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター開設当初から隊員が派遣されており、1代目の隊員は施設の整備が不十分な中であって、障害児に対する教育の重要性を障害児の家族や地域に認識させる啓発活動を展開した。草の根無償資金協力によって施設が新設された後に派遣された2代目の隊員(前任者)は、事業の規模拡大と教員の増員に対応した障害児教育のあり方についてその具体的な教育方法を指導したが、未だ十分なレベルにあるとは言えず、引き続き隊員の支援が必要とされている		
	2) 期待される具体的な業務内容 ①脳性麻痺、知的障害、言語障害、ダウン症、聾、盲等の障害を持つ乳幼児から約30歳の生徒に対して、同僚教員とともに基本動作の習得や基礎的な教育等の指導を実施する。 ②教師に学習指導法等に関する助言を与え、専門的な知識習得を支援する。 ③基本的な活動時間は、月曜日から金曜日の午前の部は7:00から11:45まで、午後の部は13:00から15:30までで、訪問教育時には活動時間の延長もあり得る。 ④同センターから理学療法士隊員の派遣を要請中であるが、必要に応じて同理学療法士隊員と施設全体の運営面に対するアドバイスを行うことも期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板等。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(女性 30歳代)、クラス担任教師:12名(午前・午後の部各6名、男性・女性 20~30歳代)、体操担当教師(週1回 男性 約60歳)、ダンス担当教師(週1回 女性 20歳代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 同僚に対する実践的な指導が求められるため。 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車	H	P	

概地況	気候(亜熱帯性) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

要請番号(JL 324 - 08 - B - 20)

調査者名: 高田 肇

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	/
				年	月
				から	

プログラム番号・名 3240000000013 プロジェクト名
基礎教育拡充支援

1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture

2) 配属先名 (日本語) エンバ・ルース特殊教育センター
(英語) Nueva Luz Special Education Center

3) 任地 パラグアリ県カラペグア市
首都(アスンシオン市)から 南東 方向 84 Km
主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1990年12月に創立された公立の特殊教育センターで、知的障害、聴覚障害、視覚障害、肢体不自由の生徒約150名(午前60名、午後30名、その他60名)と教師12名が在籍している。同センターでは、生徒の障害の程度に応じて基礎的な読み書きや計算等の訓練が実施されており、遠方のコミュニティーから通う生徒も多い。政府からの予算は人件費のみで、学校運営費はPTAの寄付やバザー等の収益等によって賄われている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
当国には特殊教育の教員養成システムが存在せず、現場で活動する教師の多くは、専門的な教育を受けずに特殊教育に従事しているが、同センターの教師についても、そのほとんどが小学校教諭等の免許を所持しているもの、特殊教育について専門的な教育を受けた者はおらず、経験や慣習に頼った指導を実施している現状にある。同センターの教師に対して、特殊教育の様々な手法を紹介しながら専門知識の向上を図ると共に、生徒との関わりを通じて特殊教育のあり方を指導し、同センターの特殊教育の質的向上に寄与することのできる人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
同センターには0歳から25歳までの生徒が在籍しており、障害の程度や年齢によって5名から15名程度の人数で学級が編成されている。授業時間は午前の部は7時から11時まで、午後の部は12時から15時までとなっている。
①同僚教師と共に、知的障害、聴覚障害、脳性麻痺、ダウン症等の障害を持つ生徒に対して、主に日常の身辺自立や基本動作の習得を目的とした活動を実施する。
②基本的な読み書きや計算、また、遊びやダンス等の活動を支援する。
③同僚教師に対して特殊教育の専門知識や教育手法についての助言を与える。
④生徒の父兄等に対する指導も期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
黒板等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
教師12名(26歳~40歳、小学校教諭免許所持)

5) 業務使用言語
● スペイン語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・教諭免許 養護学校教諭
性別理由:
学歴理由:
経験理由:
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車
研修等 形態 現職教員特別参加制度
H

概地況域
気候(亜熱帯) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(JL 324 - 08 - B - 24)		調査者名:堀 大介				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 養護 (コード 5405)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3	年 月 から			
プログラム番号・名 3240000000013		プロジェクト名 特殊教育(SV, JOCV)				
基礎教育拡充支援						
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) NGO (受入機関名)(英語) NGO					
	2)配属先名 (日本語) エンカルナシオン障害者支援センター (英語) Center for Handicapped Person - Encarnacion					
	3)任地 イタプア県エンカルナシオン市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 370 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エンカルナシオン障害者支援センターは教育文化省の認可のもと1986年に創立され、障害者への教育や理学療法を無償で実施している。教育部門は7名の教員を擁し、2006年度には196名の生徒が在籍している。2007年度の運営予算は約280万円であり、運営は寄付やバザーの収益金等で賄われているが、教員の給与のみ政府が負担している。過去に、15年度2次隊、18年度1次隊で養護隊員が活動を行ってきた。					
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは7名の教員が障害者教育に携わっているが、初代隊員は障害児に対する教育の基礎理論や教授法の指導に力を入れ、現在活動中の2代目の隊員は美術(陶芸)を活用した教育手法の導入に取り組み、教育の質の向上に貢献している。こうした取り組みに加え、2代目隊員が来所者に対して直接行う指導について配属先関係者からの評価も高く、大きなインパクトを与えていることから、継続した隊員の派遣が要請されるに至った。					
	2)期待される具体的業務内容 ①同センターに来所する生徒(学習障害、ダウン症、聴覚障害等で、概ね6~12歳)に対し、創造力や集中力の育成を目的とした音楽(特に歌唱)の授業を行う。 ②打楽器を用いた授業の導入も期待されているが、備え付けの楽器が無い場合、廃材等を利用した楽器づくりのほか、創意工夫を凝らした活動が求められている。 ③同僚教員に対して音楽を取り入れた教育手法の理論・技術に関する指導を行う。 ④なお、活動時間は午前7~11時及び午後1~5時までであり、指導は6名程度のグループを単位として行われているが、音楽の授業については20人くらいの規模で行われることもある。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 障害児教育部門の教諭7名(20~40歳代、小学校教諭免許所持)。		5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 音楽 性別理由: 学歴理由: ・経験 指導経験 2年以上 経験理由:経験に基づいた柔軟な指導が求められるため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N		
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(5~40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)						